

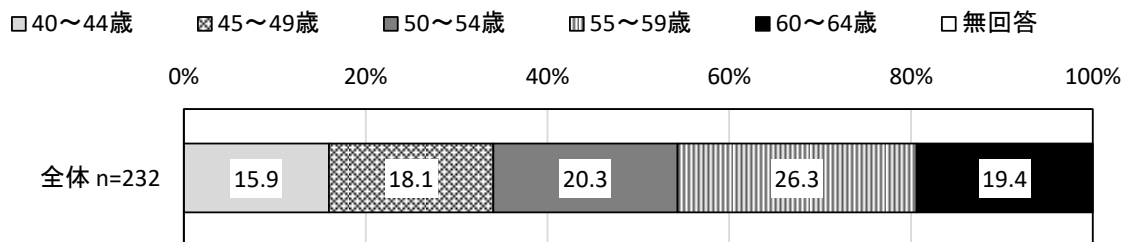
## II 調査結果

### 1 若年者一般調査

#### (1) 回答者属性

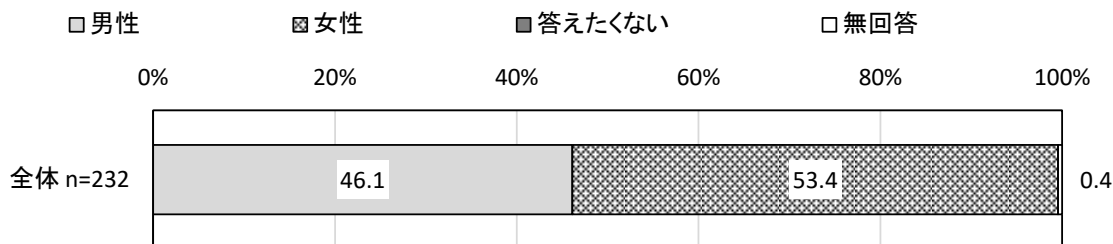
##### 問1 年齢はいくつですか。(回答は1つ)

「55～59歳」の割合が26.3%と最も高く、次いで「50～54歳」の割合が20.3%、「60～64歳」の割合が19.4%となっています。



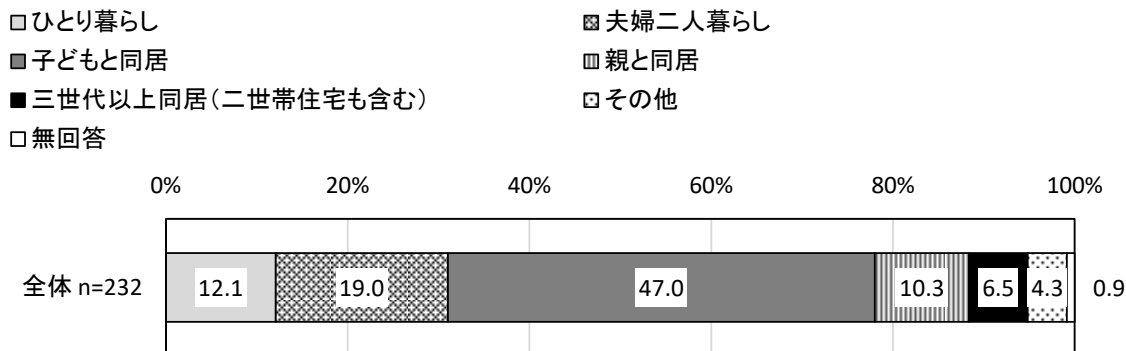
##### 問2 性別はどちらですか。(回答は1つ)

「男性」の割合が46.1%、「女性」の割合が53.4%となっています。



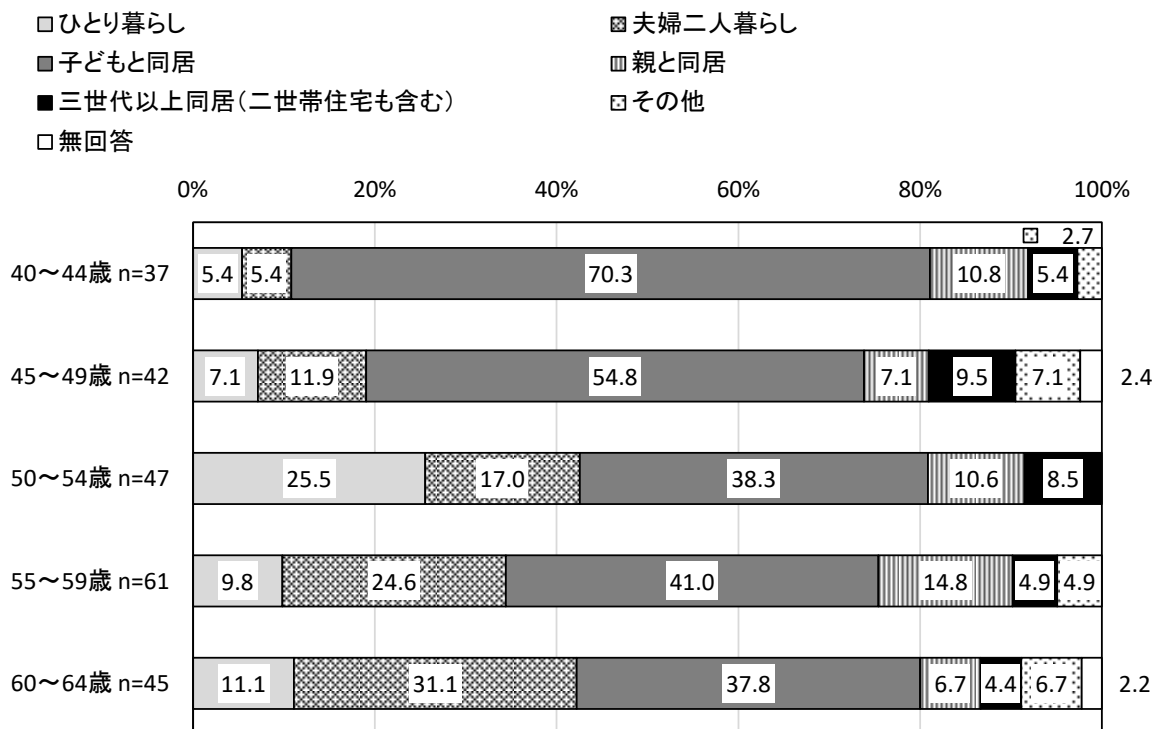
##### 問3 世帯構成はどれですか。(回答は1つ)

「子どもと同居」の割合が47.0%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が19.0%、「ひとり暮らし」の割合が12.1%となっています。



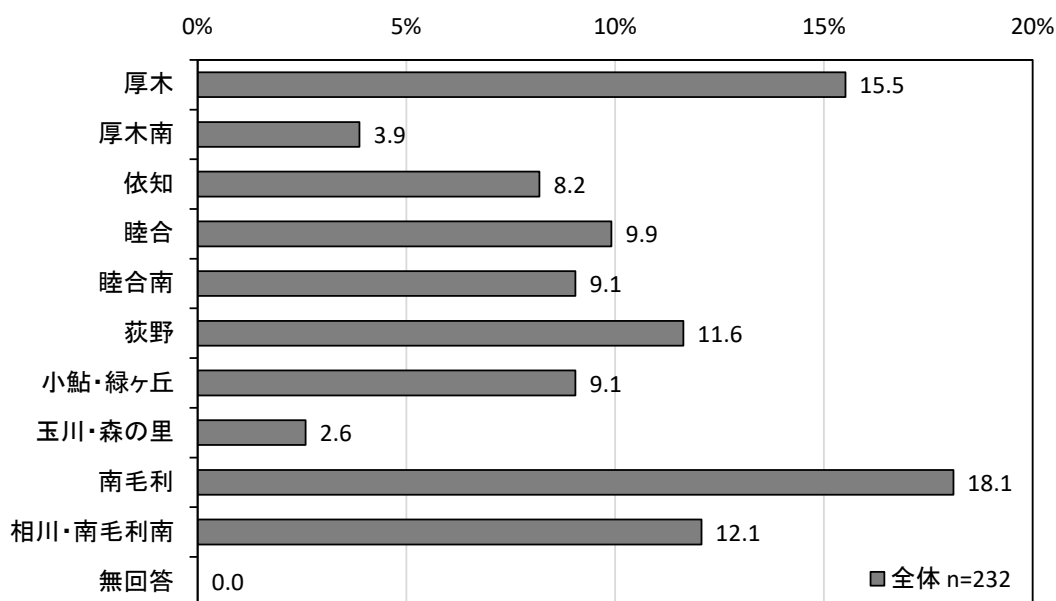
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、50～54歳で「ひとり暮らし」の割合が、60～64歳で「夫婦二人暮らし」の割合が、40～44歳で「子どもと同居」の割合が、55～59歳で「親と同居」の割合が高くなっています。



問4 お住まいの地区をお教えてください。(回答は1つ)

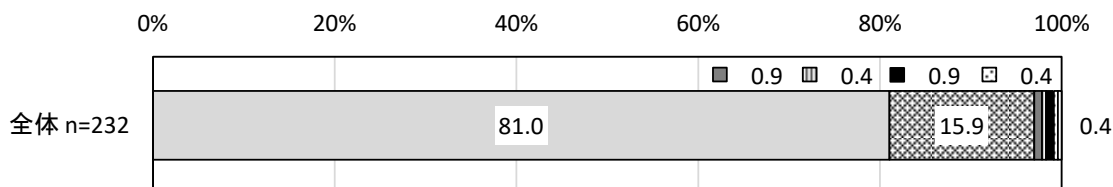
「南毛利」の割合が18.1%と最も高く、次いで「厚木」の割合が15.5%、「相川・南毛利南」の割合が12.1%となっています。



**問5 お住まいは次のうちどれですか。(回答は1つ)**

「自分または家族の持ち家（一戸建て、マンション）」の割合が81.0%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が15.9%となっています。

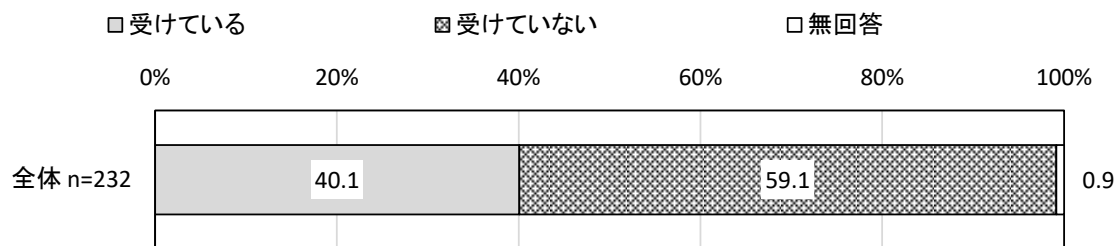
- 自分または家族の持ち家（一戸建て、マンション）
  - 公社・公団の賃貸住宅
  - 社宅・官舎・寮
  - 無回答
- 民間の賃貸住宅
  - 県営・市営などの公営住宅
  - その他



## (2) 御自身の健康について

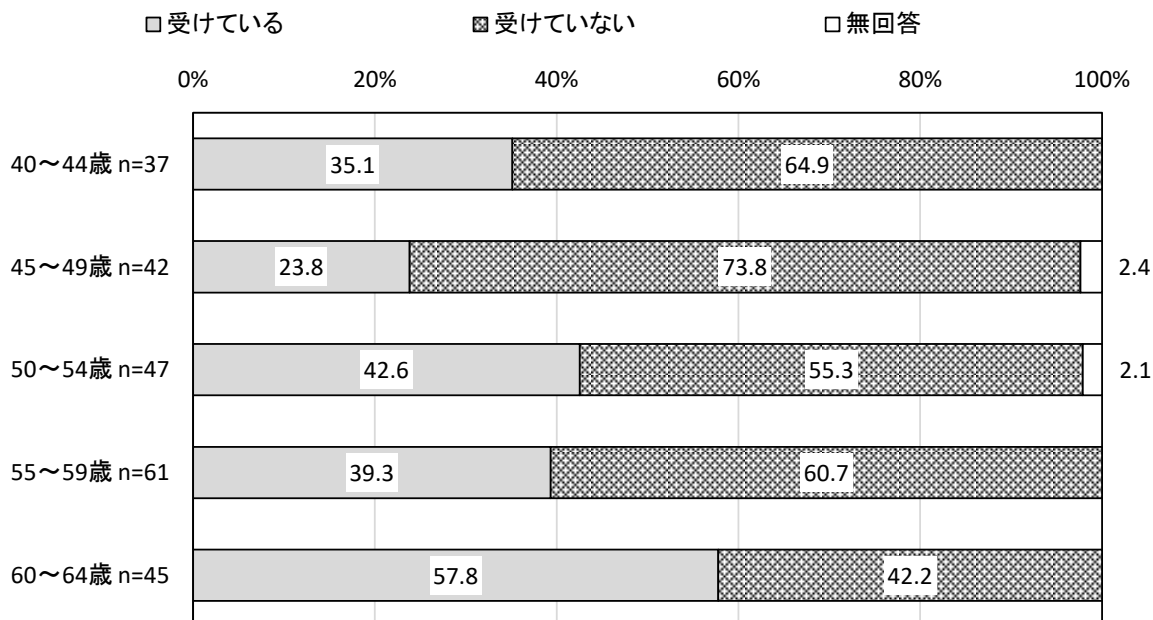
### 問6 現在、病気やケガで治療を受けていますか。(回答は1つ)

「受けている」の割合が40.1%、「受けていない」の割合が59.1%となっています。



#### 【年齢階級別】

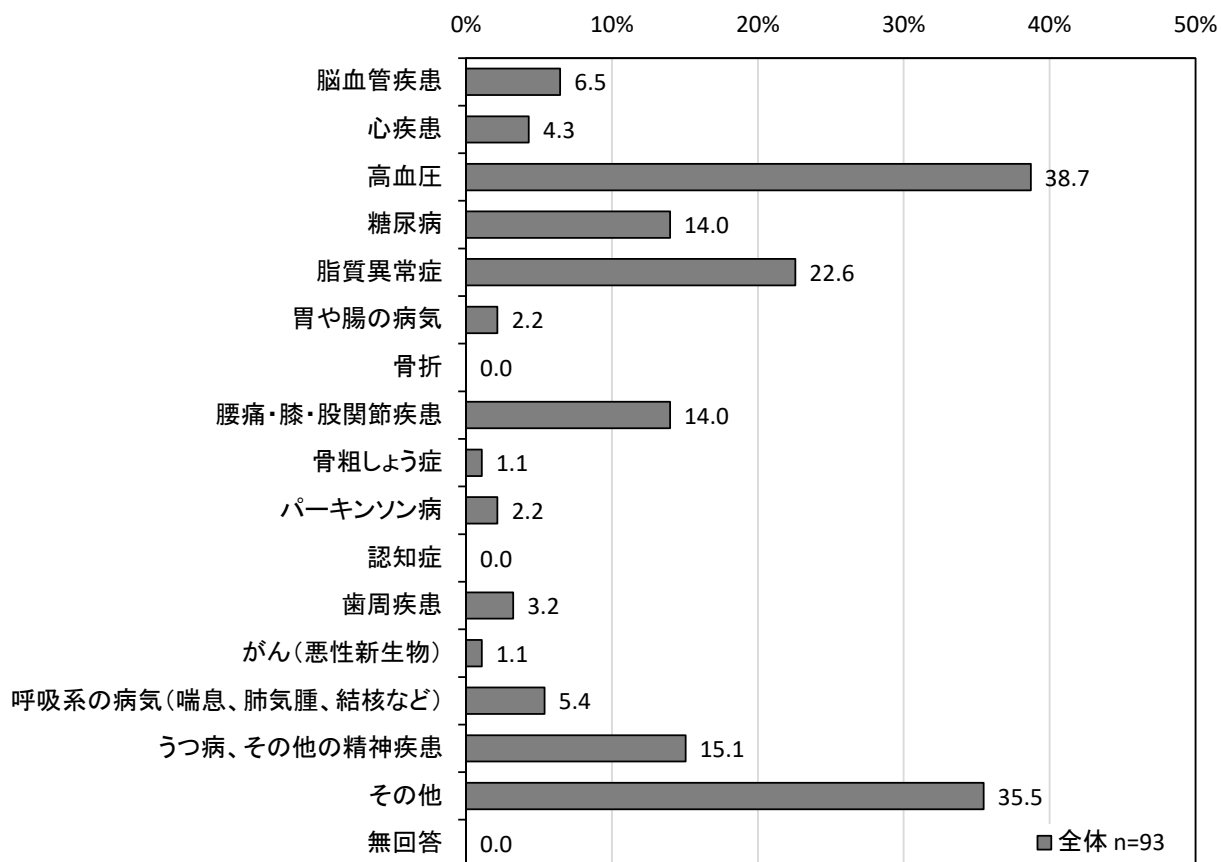
年齢階級別で見ると、他に比べ、60～64歳で「受けている」の割合が高くなっています。



## 問6で「受けている」とお答えの方にお伺いします

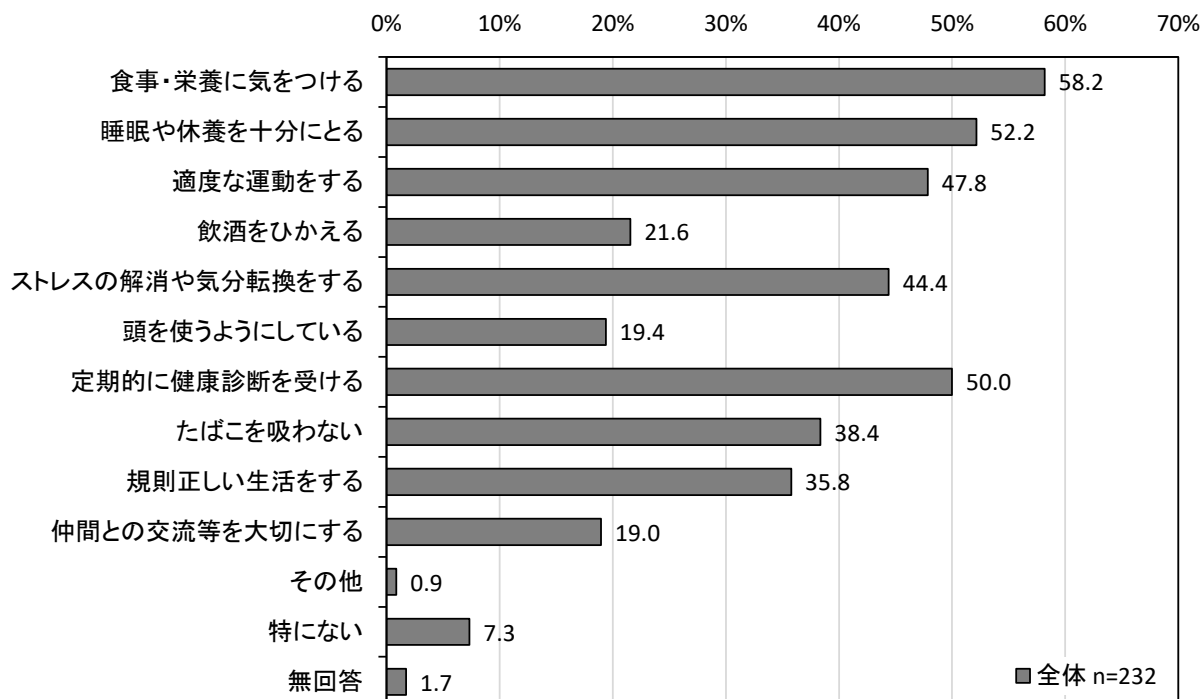
## 問6-1 現在、以下の病気等にかかっている、または治療中ですか。(該当するものすべてに回答)

「高血圧」の割合が38.7%と最も高く、次いで「脂質異常症」の割合が22.6%、「うつ病、その他の精神疾患」の割合が15.1%となっています。



**問7 あなたは、日頃健康のために心がけていることはありますか。(該当するものすべてに回答)**

「食事・栄養に気をつける」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「睡眠や休養を十分にとる」の割合が 52.2%、「定期的に健康診断を受ける」の割合が 50.0%となっています。



**【年齢階級別】**

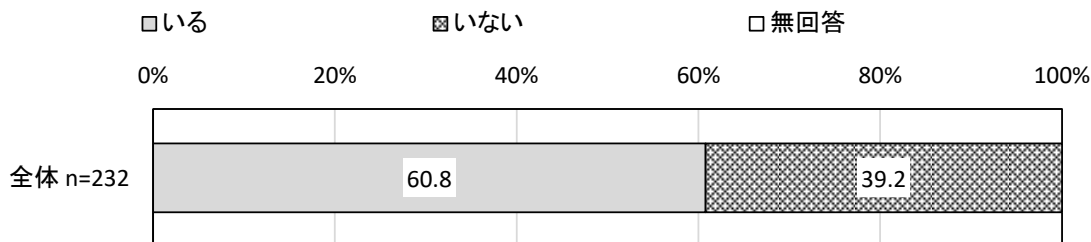
年齢階級別でみると、他に比べ、50～54歳で「適度な運動をする」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「食事・栄養に気をつける」「定期的に健康診断を受ける」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	食事・栄養に気をつける	睡眠や休養を十分にとる	適度な運動をする	飲酒をひかえる	ストレスの解消や気分転換をする	頭を使うようにしている	定期的に健康診断を受ける	たばこを吸わない	規則正しい生活をする	仲間との交流等を大切にする	その他	特になし	無回答
40～44歳	37	48.6	<b>59.5</b>	35.1	10.8	45.9	8.1	35.1	29.7	37.8	18.9	0.0	16.2	2.7
45～49歳	42	47.6	<b>50.0</b>	<b>50.0</b>	19.0	45.2	16.7	45.2	47.6	33.3	16.7	0.0	2.4	0.0
50～54歳	47	<b>61.7</b>	46.8	<b>61.7</b>	27.7	38.3	21.3	48.9	38.3	38.3	21.3	0.0	4.3	2.1
55～59歳	61	<b>62.3</b>	54.1	39.3	27.9	42.6	18.0	57.4	36.1	31.1	18.0	3.3	11.5	1.6
60～64歳	45	<b>66.7</b>	51.1	53.3	17.8	51.1	31.1	57.8	40.0	40.0	20.0	0.0	2.2	2.2

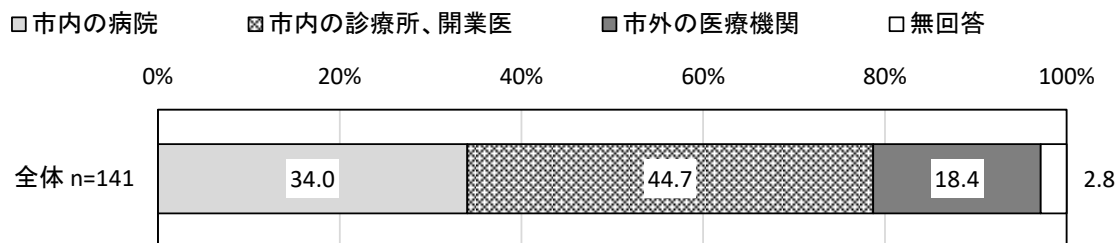
**問8 あなたには、継続的に診察を受けたり、体調が悪いときなどに相談できる「かかりつけ医」と呼べるお医者さんがいますか。「いる」を選んだ方は、そのお医者さんの所在地についてもお答えください。（それぞれ回答は1つ）**

「いる」の割合が60.8%、「いない」の割合が39.2%となっています。



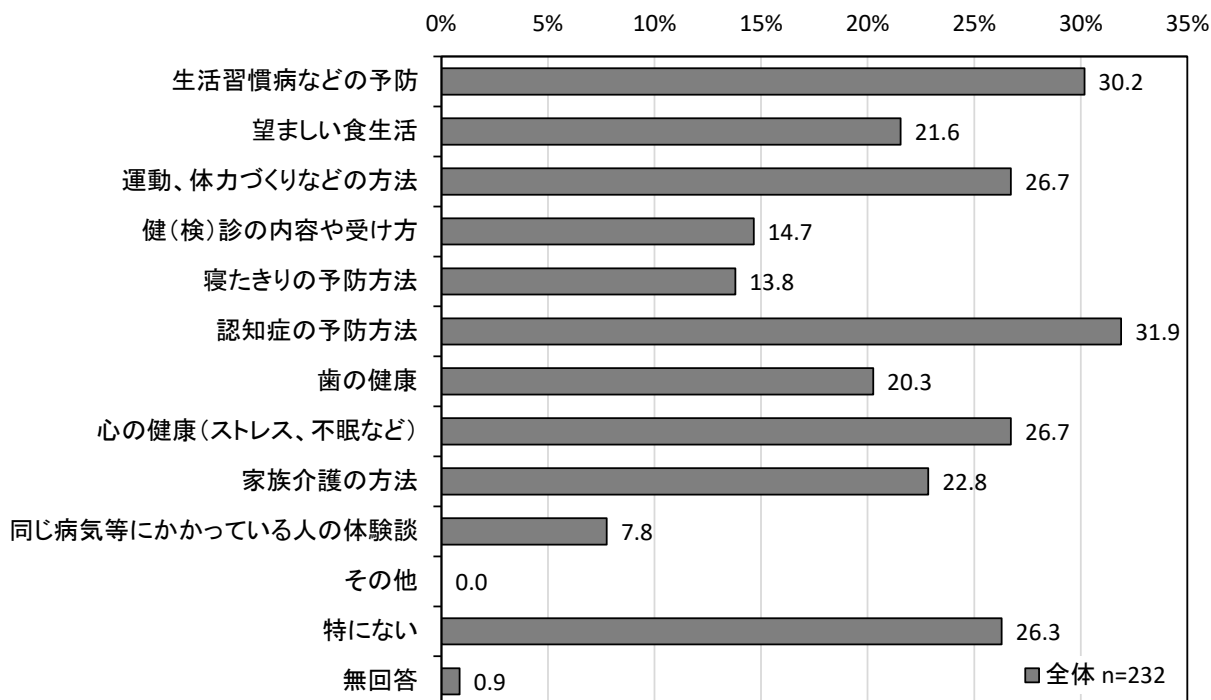
**【病院の所在地】**

「市内の診療所、開業医」の割合が44.7%と最も高く、次いで「市内の病院」の割合が34.0%、「市外の医療機関」の割合が18.4%となっています。



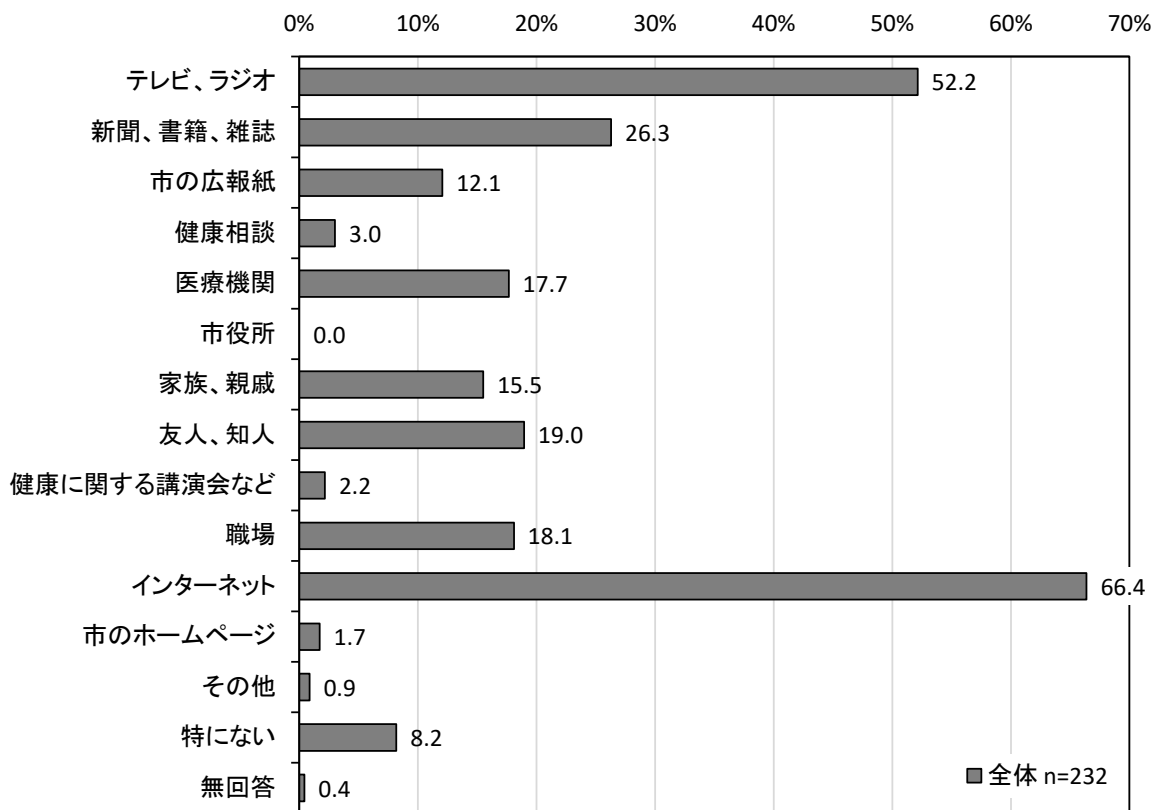
**問9 あなたは、健康づくりなどについて知りたい情報はありますか。（該当するものすべてに回答）**

「認知症の予防方法」の割合が31.9%と最も高く、次いで「生活習慣病などの予防」の割合が30.2%、「運動、体力づくりなどの方法」「心の健康（ストレス、不眠など）」の割合が26.7%となっています。



**問10 あなたは、健康づくりに関する情報をどのような方法で入手していますか。  
(該当するものすべてに回答)**

「インターネット」の割合が66.4%と最も高く、次いで「テレビ、ラジオ」の割合が52.2%、「新聞、書籍、雑誌」の割合が26.3%となっています。



**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、他に比べ、60～64歳で「医療機関」の割合が、50～54歳で「インターネット」の割合が高くなっています。

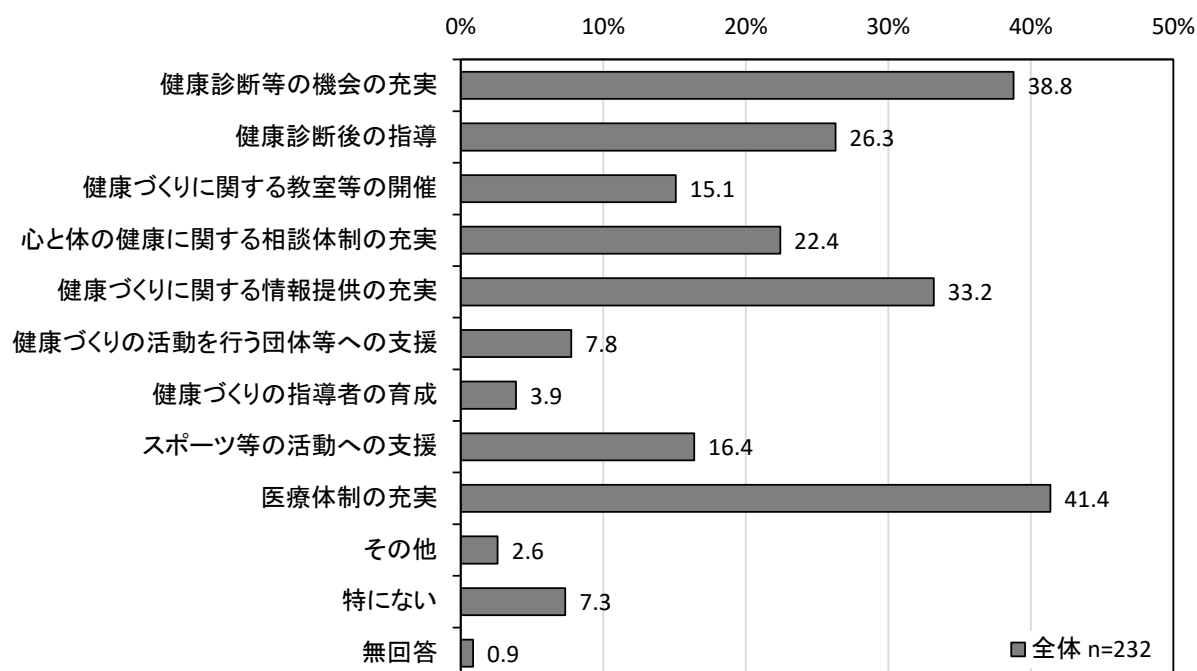
単位: %

区分	回答者数(件)	テレビ、ラジオ	新聞、書籍、雑誌	市の広報紙	健康相談	医療機関	市役所	家族、親戚	友人、知人	健康に関する講演会など	職場	インターネット	市のホームページ	その他	特にない	無回答
40～44歳	37	45.9	24.3	18.9	2.7	13.5	0.0	18.9	13.5	2.7	18.9	<b>64.9</b>	2.7	0.0	13.5	0.0
45～49歳	42	35.7	23.8	4.8	0.0	9.5	0.0	14.3	23.8	0.0	19.0	<b>71.4</b>	2.4	4.8	7.1	0.0
50～54歳	47	59.6	31.9	10.6	4.3	19.1	0.0	14.9	27.7	4.3	12.8	<b>78.7</b>	2.1	0.0	2.1	0.0
55～59歳	61	55.7	21.3	8.2	4.9	14.8	0.0	18.0	21.3	0.0	23.0	<b>60.7</b>	1.6	0.0	9.8	0.0
60～64歳	45	<b>60.0</b>	31.1	20.0	2.2	31.1	0.0	11.1	6.7	4.4	15.6	57.8	0.0	0.0	8.9	2.2



**問 11 あなたは、健康づくりを進めていくために、どのようなことが充実するとよいと思いますか。  
(回答は4つまで)**

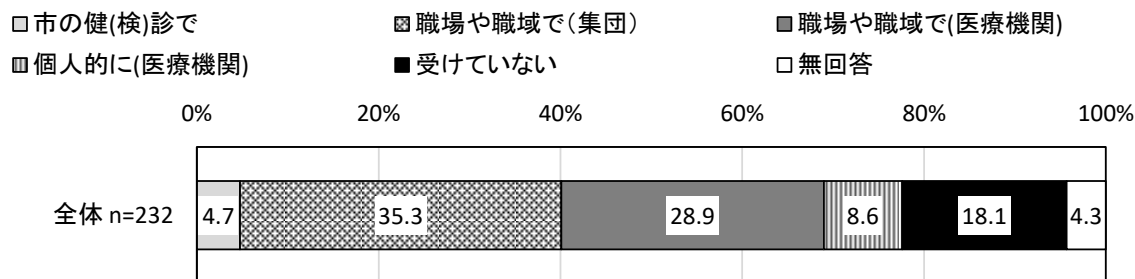
「医療体制の充実」の割合が41.4%と最も高く、次いで「健康診断等の機会の充実」の割合が38.8%、「健康づくりに関する情報提供の充実」の割合が33.2%となっています。



**問 12 あなたは、最近1年以内に、次の健(検)診を受けましたか。(それぞれ回答は1つ)**

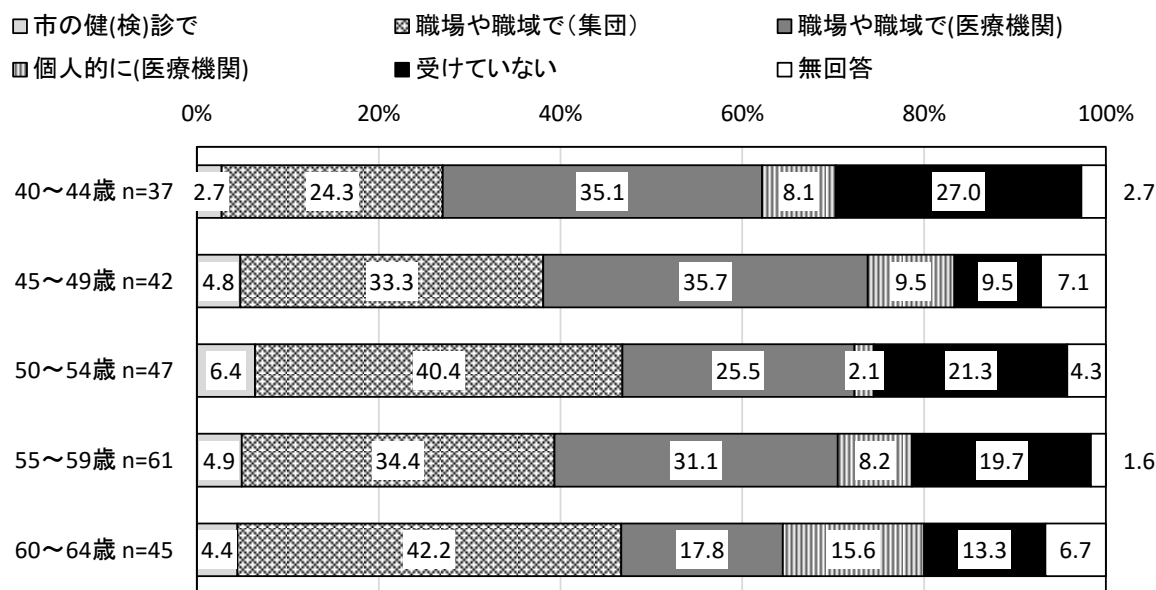
**(1) 健康診査 (健康診断)**

「職場や職域で (集団)」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「職場や職域で(医療機関)」の割合が 28.9%、「受けていない」の割合が 18.1%となっています。



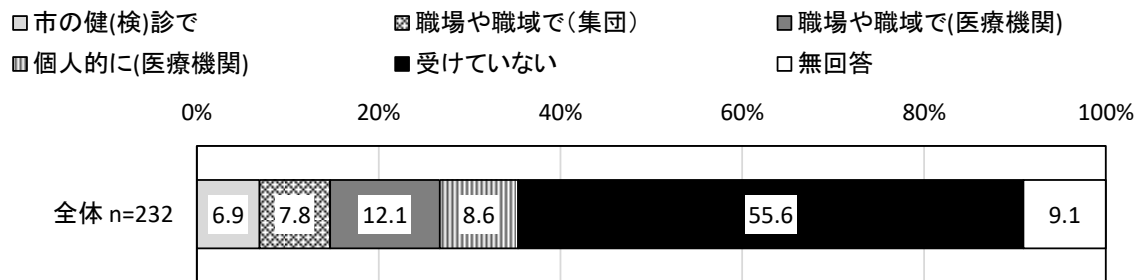
**【年齢階級別】**

年齢階級別で見ると、他に比べ、50～54 歳、60～64 歳で「職場や職域で (集団)」の割合が、40～44 歳、45～49 歳で「職場や職域で(医療機関)」の割合が、60～64 歳で「個人的に(医療機関)」の割合が、40～44 歳で「受けていない」の割合が高くなっています。



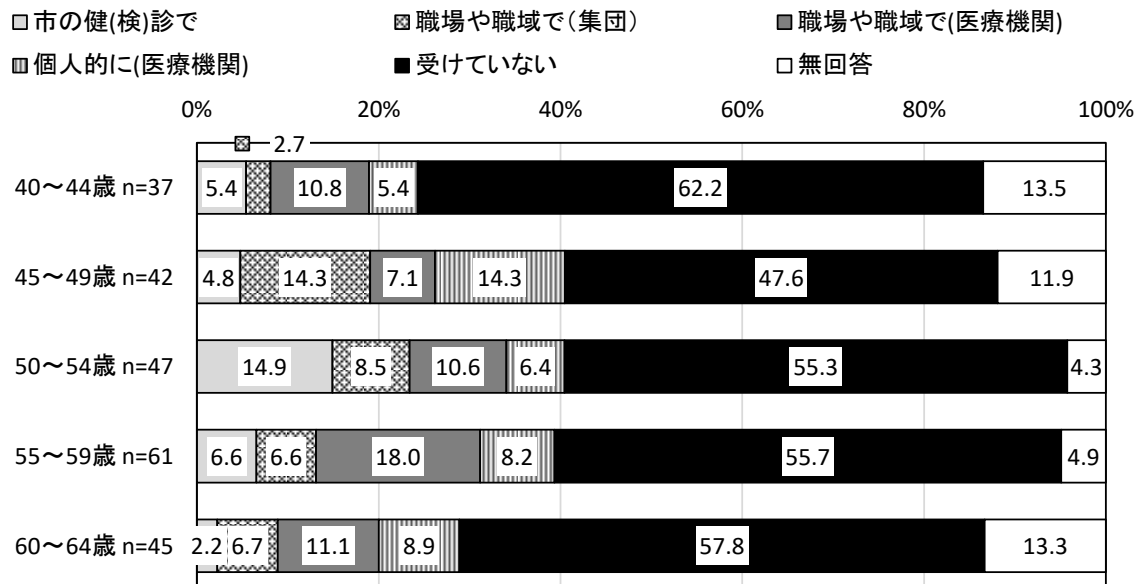
(2) 胃がん検診

「受けていない」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「職場や職域で(医療機関)」の割合が 12.1%、「個人的に(医療機関)」の割合が 8.6%となっています。



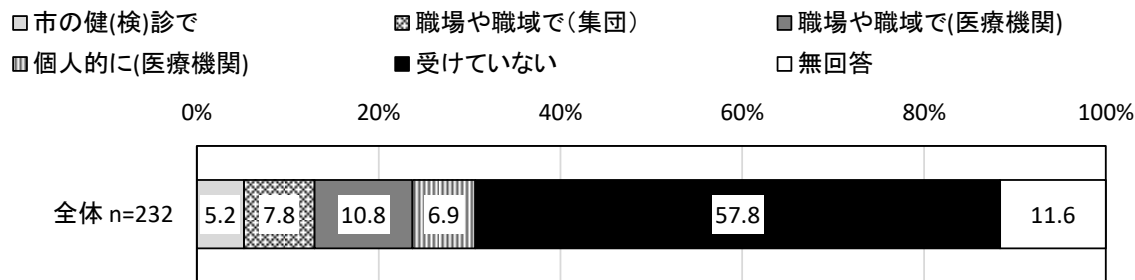
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、50～54歳で「市の健(検)診で」の割合が、45～49歳で「職場や職域で(集団)」「個人的に(医療機関)」の割合が、55～59歳で「職場や職域で(医療機関)」の割合が高くなっています。



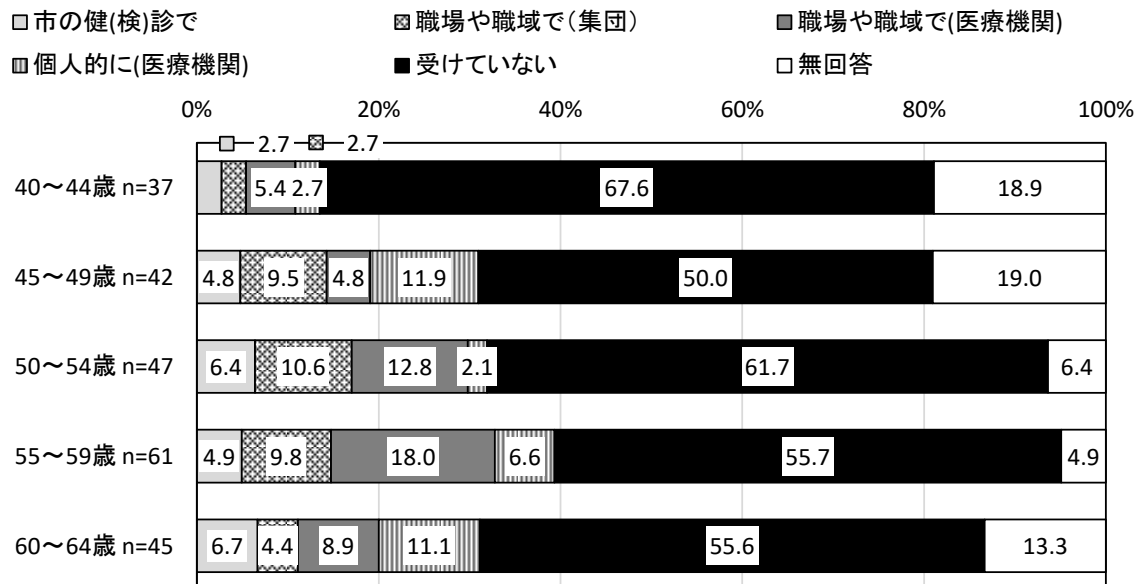
### (3) 肺がん検診

「受けていない」の割合が57.8%と最も高く、次いで「職場や職域で(医療機関)」の割合が10.8%、「職場や職域で(集団)」の割合が7.8%となっています。



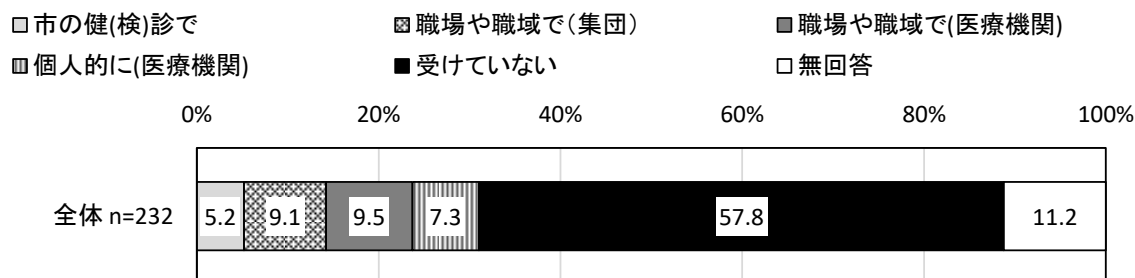
#### 【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、55～59歳で「職場や職域で(医療機関)」の割合が高くなっています。



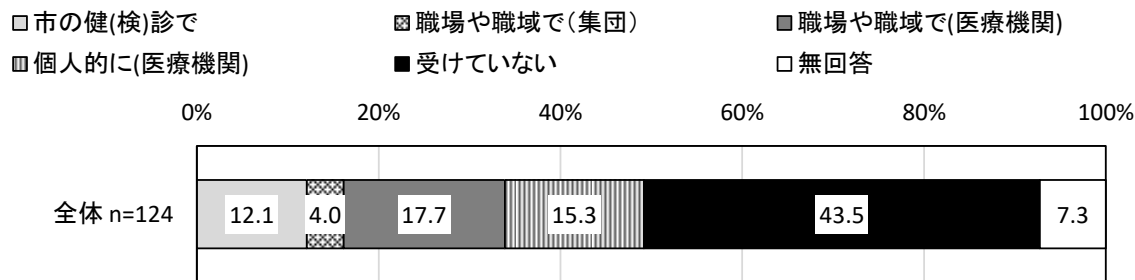
### (4) 大腸がん検診

「受けていない」の割合が57.8%と最も高く、次いで「職場や職域で(医療機関)」の割合が9.5%、「職場や職域で(集団)」の割合が9.1%となっています。



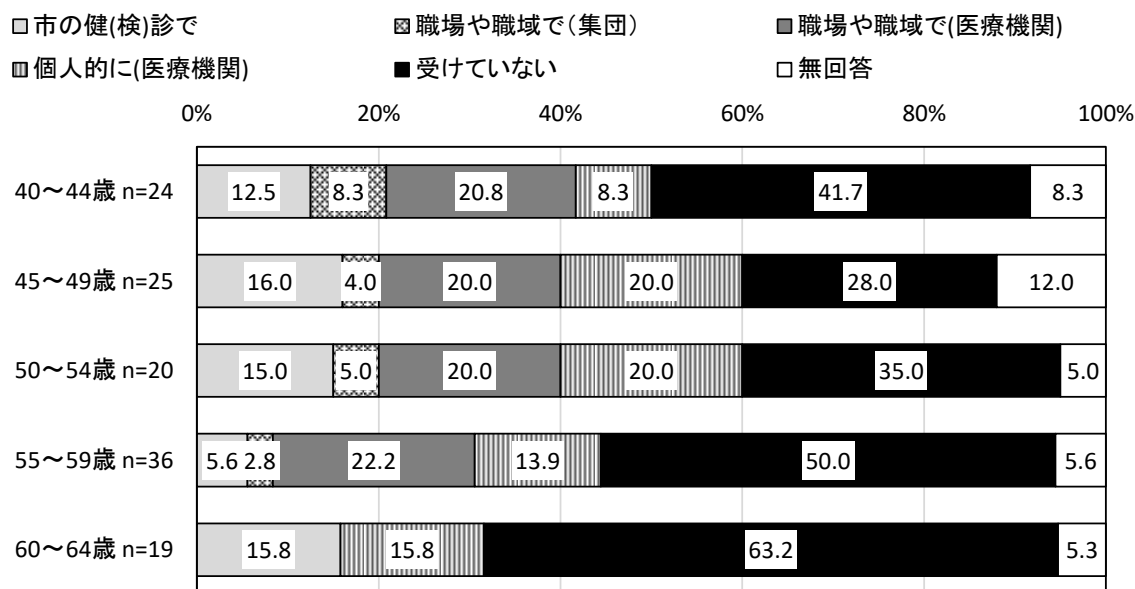
(5) 乳がん検診(女性のみ)

「受けていない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「職場や職域で(医療機関)」の割合が17.7%、「個人的に(医療機関)」の割合が15.3%となっています。



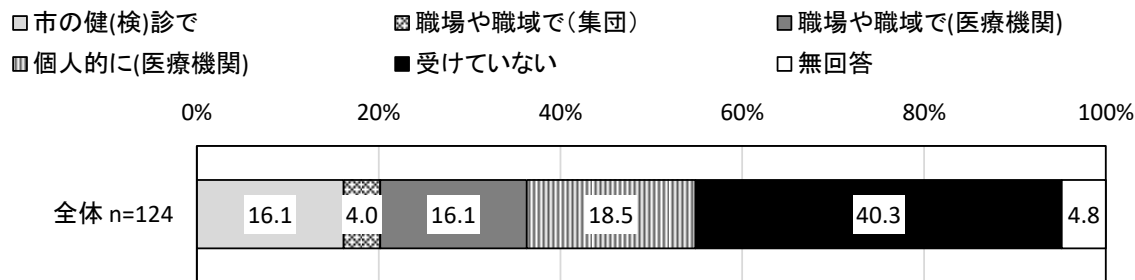
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、他に比べ、40～44歳で「職場や職域で(集団)」の割合が、45～49歳、50～54歳で「個人的に(医療機関)」の割合が、60～64歳で「受けていない」の割合が高くなっています。



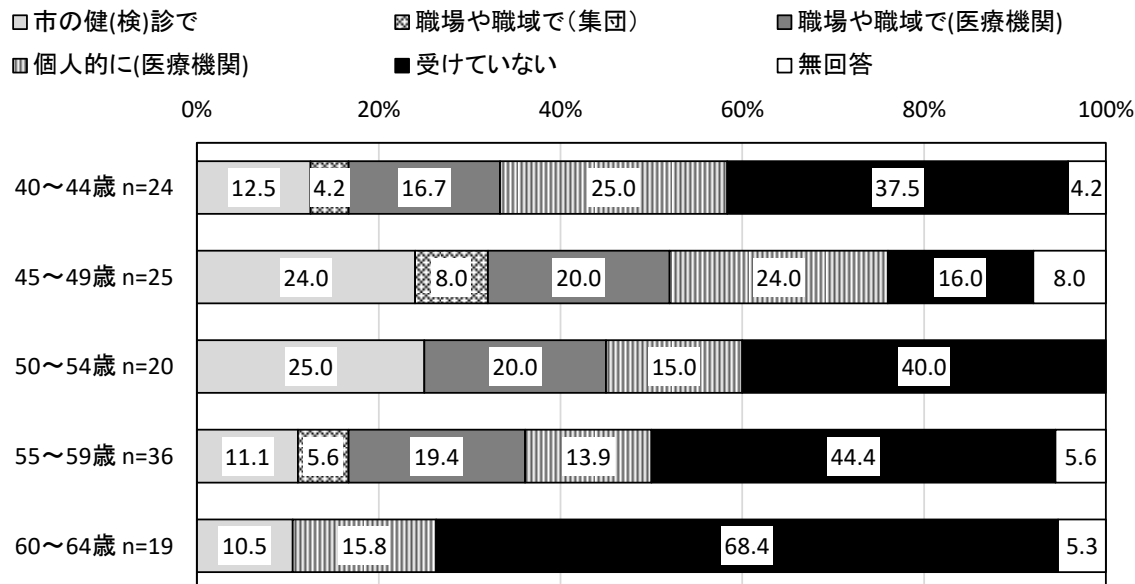
(6) 子宮がん検診(女性のみ)

「受けていない」の割合が40.3%と最も高く、次いで「個人的に(医療機関)」の割合が18.5%、「市の健(検)診で」「職場や職域で(医療機関)」の割合が16.1%となっています。



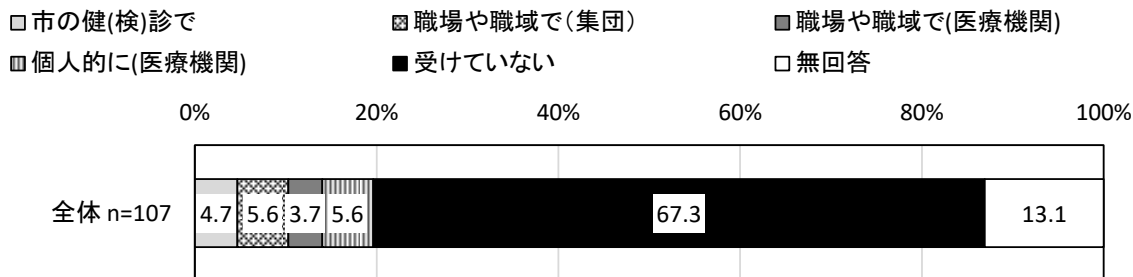
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、45～49歳、50～54歳で「市の健(検)診で」の割合が、40～44歳、45～49歳で「個人的に(医療機関)」の割合が、60～64歳で「受けていない」の割合が高くなっています。



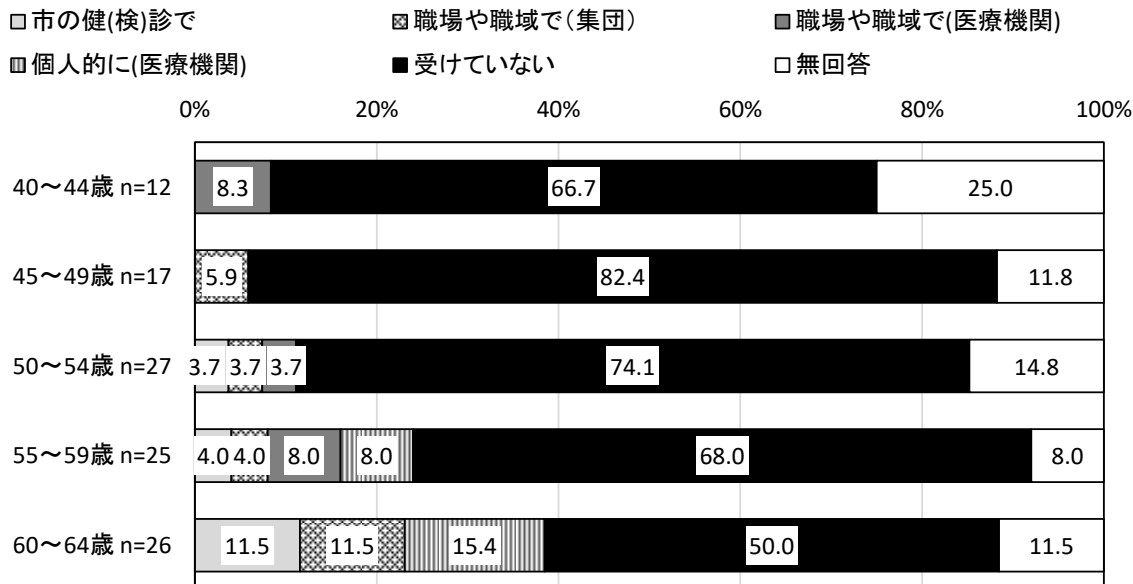
(7) 前立腺がん検診(男性のみ)

「受けていない」の割合が67.3%と最も高く、次いで「職場や職域で(集団)」「個人的に(医療機関)」の割合が5.6%となっています。



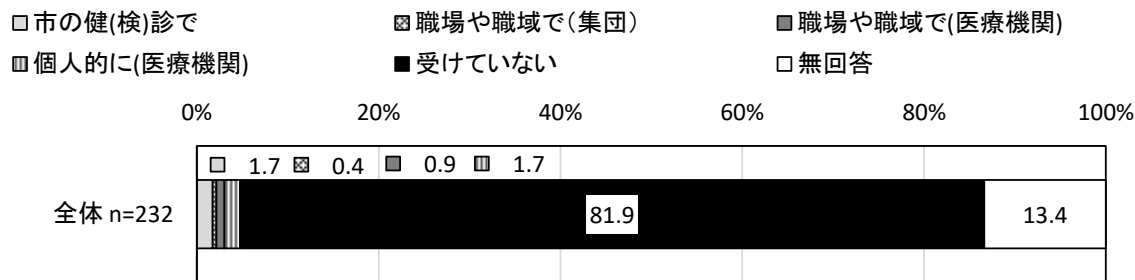
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、他に比べ、60～64歳で「市の健(検)診で」「職場や職域で(集団)」「個人的に(医療機関)」の割合が、40～44歳、55～59歳で「職場や職域で(医療機関)」の割合が、45～49歳で「受けていない」の割合が高くなっています。



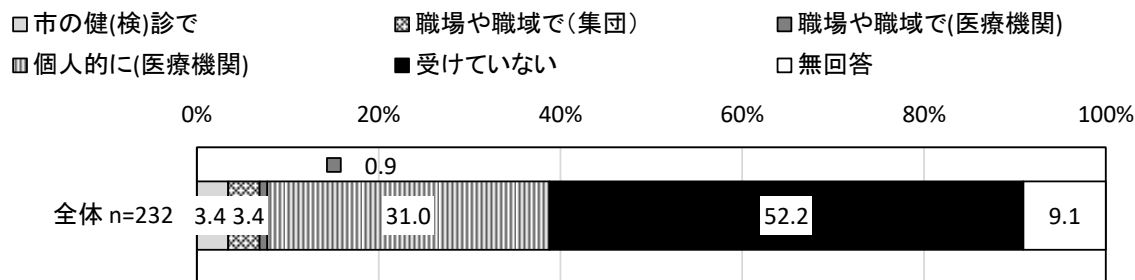
### (8) 口腔がん検診

「受けていない」の割合が 81.9%と最も高く、次いで「市の健(検)診で」「個人的に(医療機関)」の割合が 1.7%となっています。



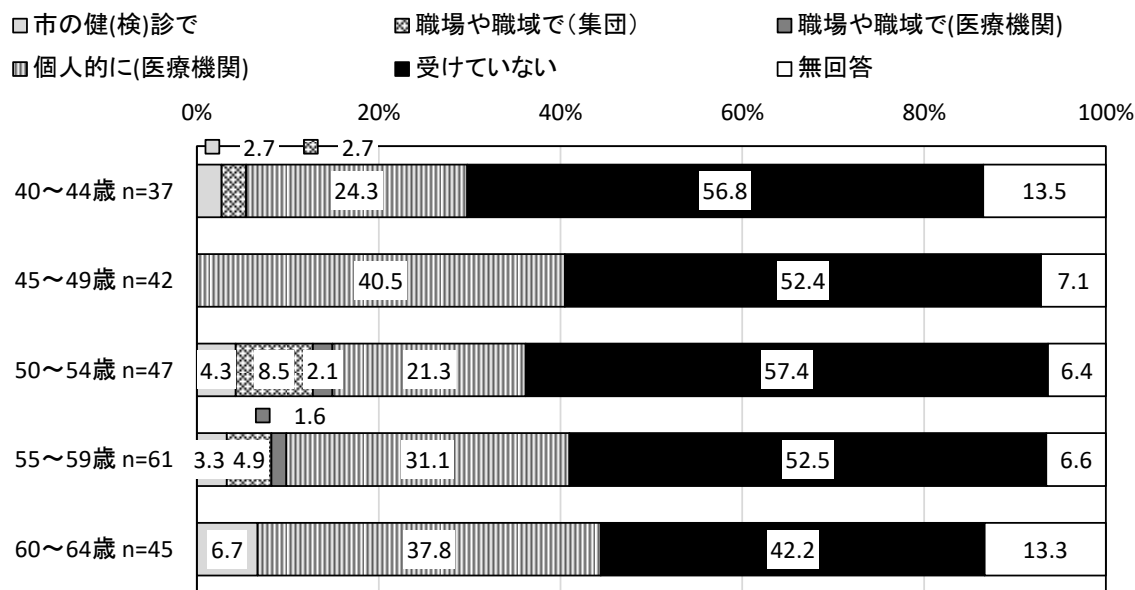
### (9) 歯科健康診査

「受けていない」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「個人的に(医療機関)」の割合が 31.0%、「市の健(検)診で」「職場や職域で(集団)」の割合が 3.4%となっています。



### 【年齢階級別】

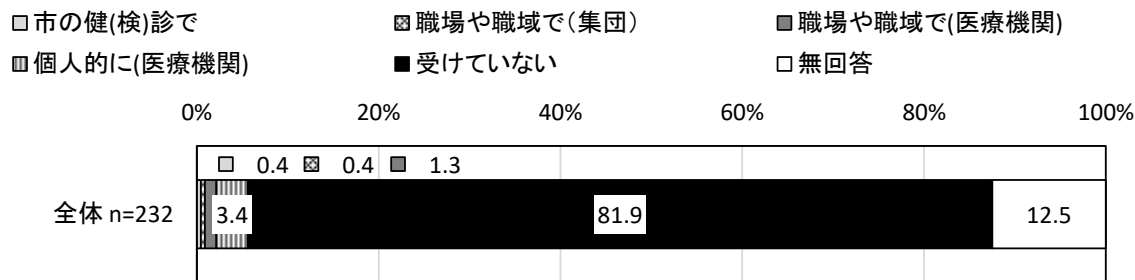
年齢階級別で見ると、他に比べ、60～64歳で「市の健(検)診で」の割合が、50～54歳で「職場や職域で(集団)」の割合が、45～49歳で「個人的に(医療機関)」の割合が高くなっています。





(10) 骨粗しょう症検診

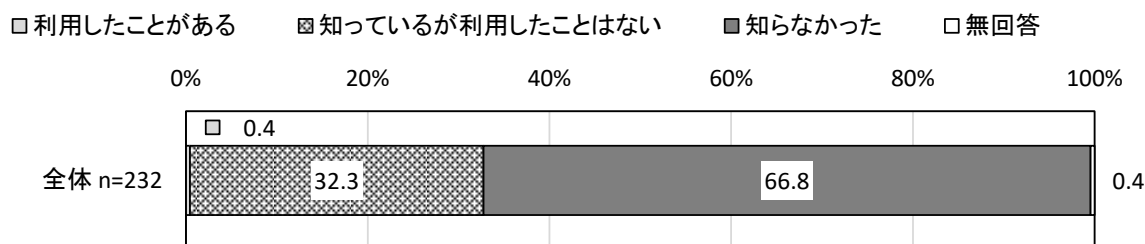
「受けていない」の割合が81.9%と最も高く、次いで「個人的に(医療機関)」の割合が3.4%、「職場や職域で(医療機関)」の割合が1.3%となっています。



問 13 あなたは、厚木市が実施している次の事業について御存じですか。(それぞれ回答は1つ)

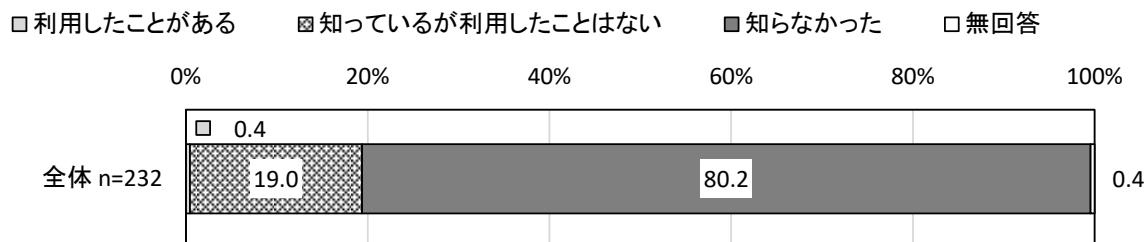
(1) 総合健康相談

「知らなかった」の割合が66.8%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が32.3%となっています。



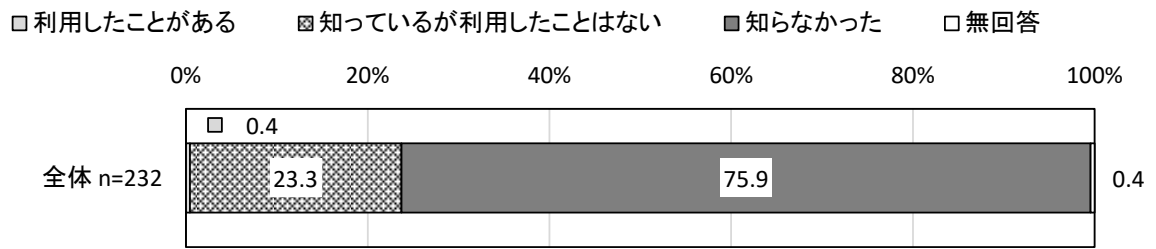
(2) 重点健康相談

「知らなかった」の割合が80.2%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が19.0%となっています。



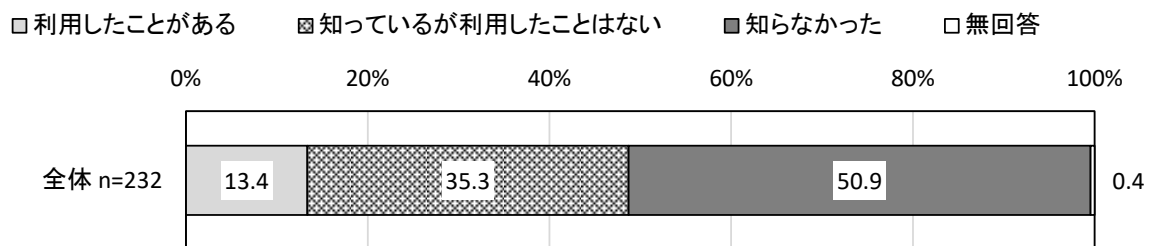
### (3) 集団健康教育

「知らなかった」の割合が 75.9%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が 23.3%となっています。



### (4) あつぎ健康相談ダイヤル 24

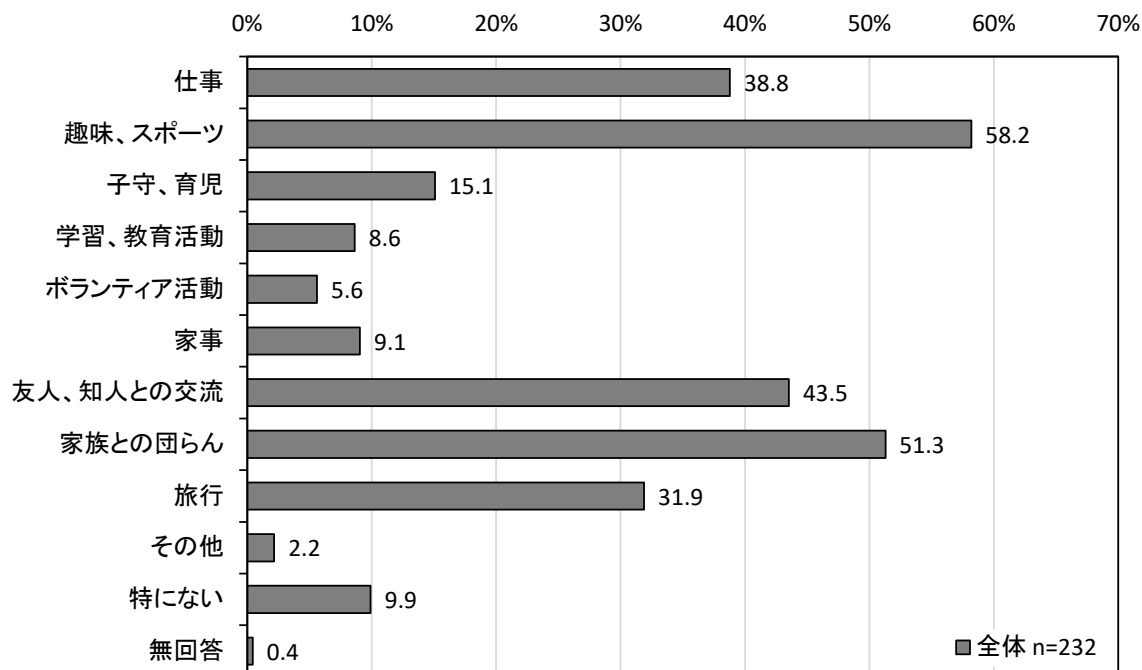
「知らなかった」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が 35.3%となっています。



### (3) 生活の状況についてお聞きします

#### 問 14 あなたは、どのようなことに生きがいを感じていますか。(該当するものすべてに回答)

「趣味、スポーツ」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「家族との団らん」の割合が 51.3%、「友人、知人との交流」の割合が 43.5%となっています。



#### 【年齢階級別】

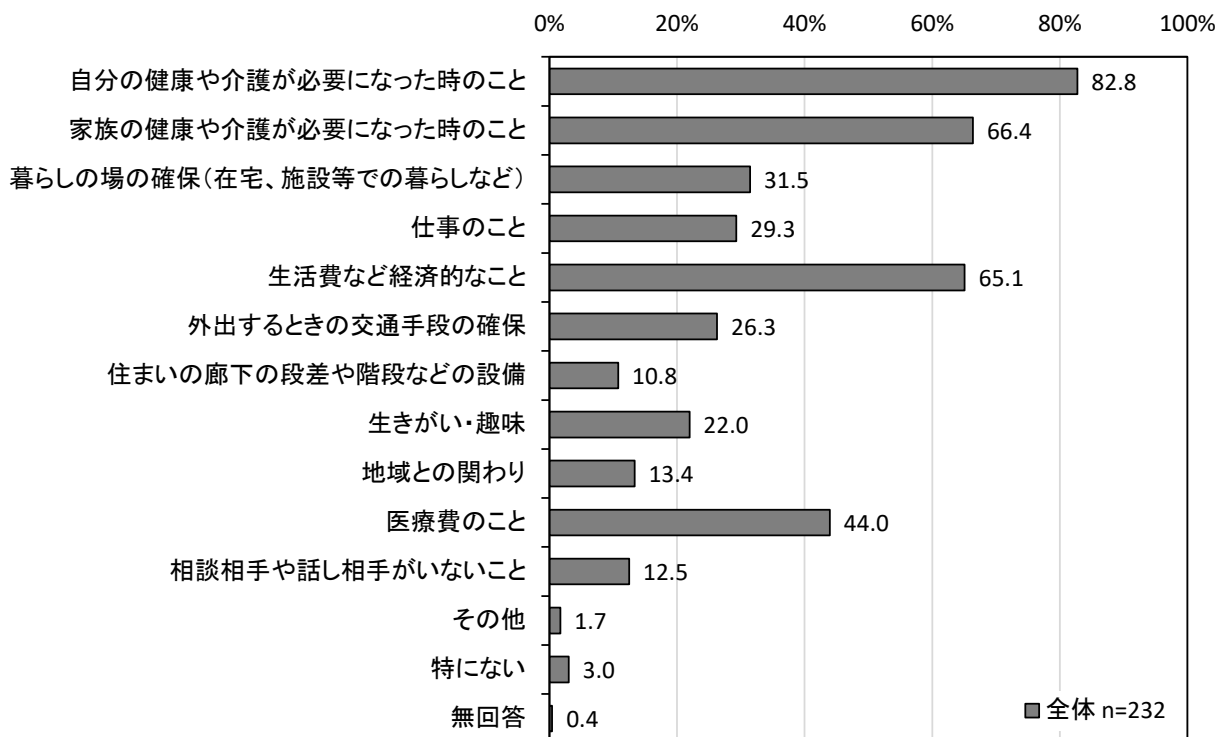
年齢階級別で見ると、他に比べ、60～64歳で「仕事」の割合が、40～44歳で「子守、育児」「家族との団らん」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	仕事	趣味、スポーツ	子守、育児	学習、教育活動	ボランティア活動	家事	友人、知人との交流	家族との団らん	旅行	その他	特にない	無回答
40～44歳	37	21.6	51.4	40.5	10.8	5.4	16.2	40.5	<b>62.2</b>	27.0	2.7	10.8	0.0
45～49歳	42	42.9	<b>61.9</b>	21.4	9.5	11.9	11.9	47.6	54.8	26.2	2.4	2.4	0.0
50～54歳	47	34.0	<b>66.0</b>	4.3	4.3	6.4	4.3	40.4	36.2	23.4	0.0	17.0	0.0
55～59歳	61	41.0	52.5	6.6	9.8	1.6	8.2	45.9	<b>54.1</b>	39.3	3.3	8.2	0.0
60～64歳	45	51.1	<b>60.0</b>	11.1	8.9	4.4	6.7	42.2	51.1	40.0	2.2	11.1	2.2

**問 15 あなたは、老後の生活について不安に感じることはありますか。  
(該当するものすべてに回答)**

「自分の健康や介護が必要になった時のこと」の割合が 82.8%と最も高く、次いで「家族の健康や介護が必要になった時のこと」の割合が 66.4%、「生活費など経済的なこと」の割合が 65.1%となっています。



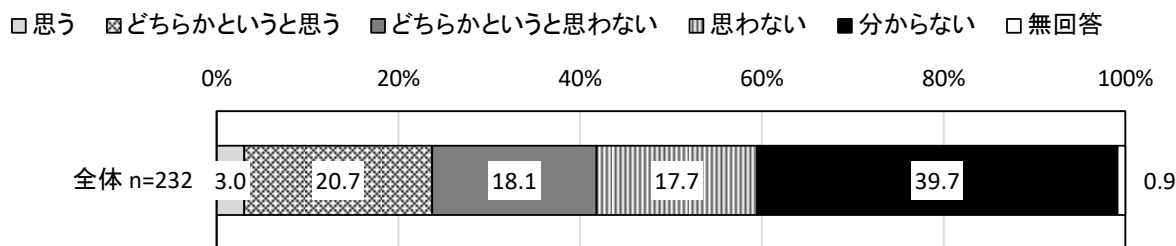
**【年齢階級別】**

年齢階級別で見ると、他に比べ、50～54歳で「自分の健康や介護が必要になった時のこと」の割合が、40～44歳で「家族の健康や介護が必要になった時のこと」「仕事のこと」「生活費など経済的なこと」の割合が、55～59歳で「外出するときの交通手段の確保」の割合が、50～54歳で「生きがい・趣味」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「生活費など経済的なこと」の割合が低くなっています。

区分	回答者数(件)	単位: %													
		自分の健康や介護が必要になった時のこと	家族の健康や介護が必要になった時のこと	暮らしの場の確保(在宅、施設等での暮らしなど)	仕事のこと	生活費など経済的なこと	外出するときの交通手段の確保	住まいの廊下の段差や階段などの設備	生きがい・趣味	地域との関わり	医療費のこと	相談相手や話し相手がないこと	その他	特にない	無回答
40～44歳	37	75.7	<b>81.1</b>	35.1	51.4	75.7	27.0	10.8	18.9	16.2	43.2	18.9	2.7	2.7	0.0
45～49歳	42	<b>78.6</b>	61.9	21.4	28.6	71.4	23.8	4.8	14.3	9.5	50.0	7.1	0.0	7.1	0.0
50～54歳	47	<b>93.6</b>	59.6	38.3	29.8	66.0	21.3	10.6	34.0	21.3	40.4	14.9	0.0	2.1	0.0
55～59歳	61	<b>86.9</b>	70.5	36.1	23.0	60.7	37.7	18.0	21.3	11.5	42.6	16.4	3.3	0.0	0.0
60～64歳	45	<b>75.6</b>	60.0	24.4	20.0	55.6	17.8	6.7	20.0	8.9	44.4	4.4	2.2	4.4	2.2

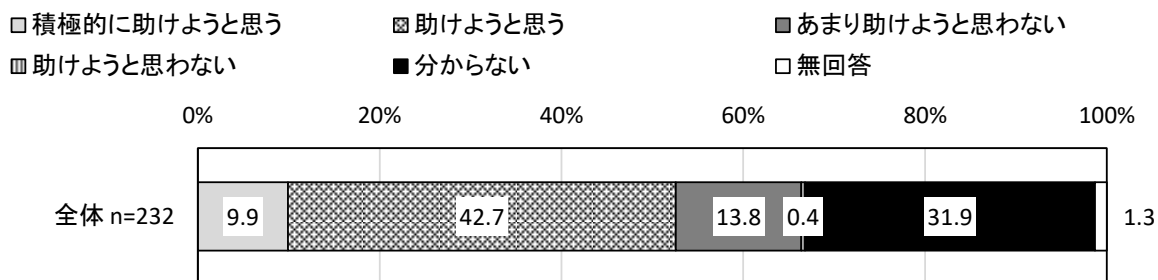
**問 16 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。(回答は1つ)**

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『思う』の割合が23.7%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』の割合が35.8%となっています。



**問 17 地域で困っている人がいたら、あなたは助けようと思いますか。(回答は1つ)**

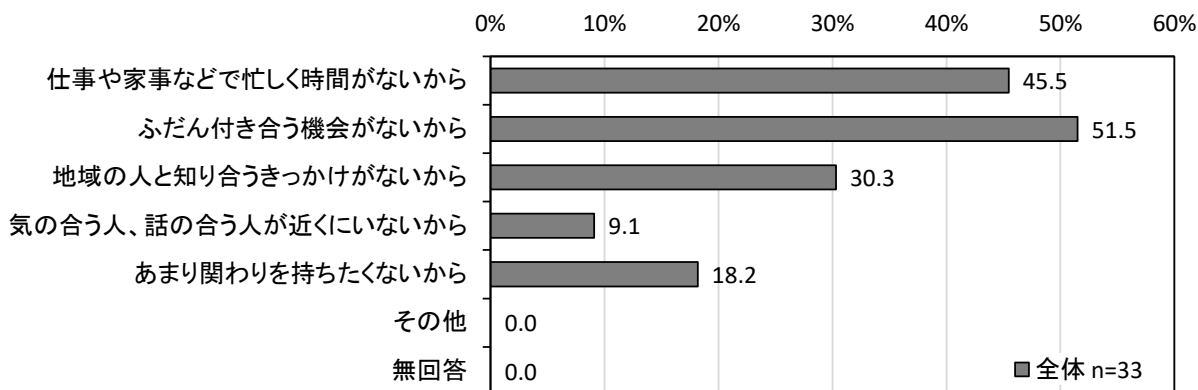
「積極的に助けようと思う」と「助けようと思う」を合わせた『助けようと思う』の割合が52.6%、「あまり助けようと思わない」と「助けようと思わない」を合わせた『思わない』の割合が14.2%となっています。



**問 17 で「あまり助けようと思わない」「助けようと思わない」とお答えの方にお伺いします**

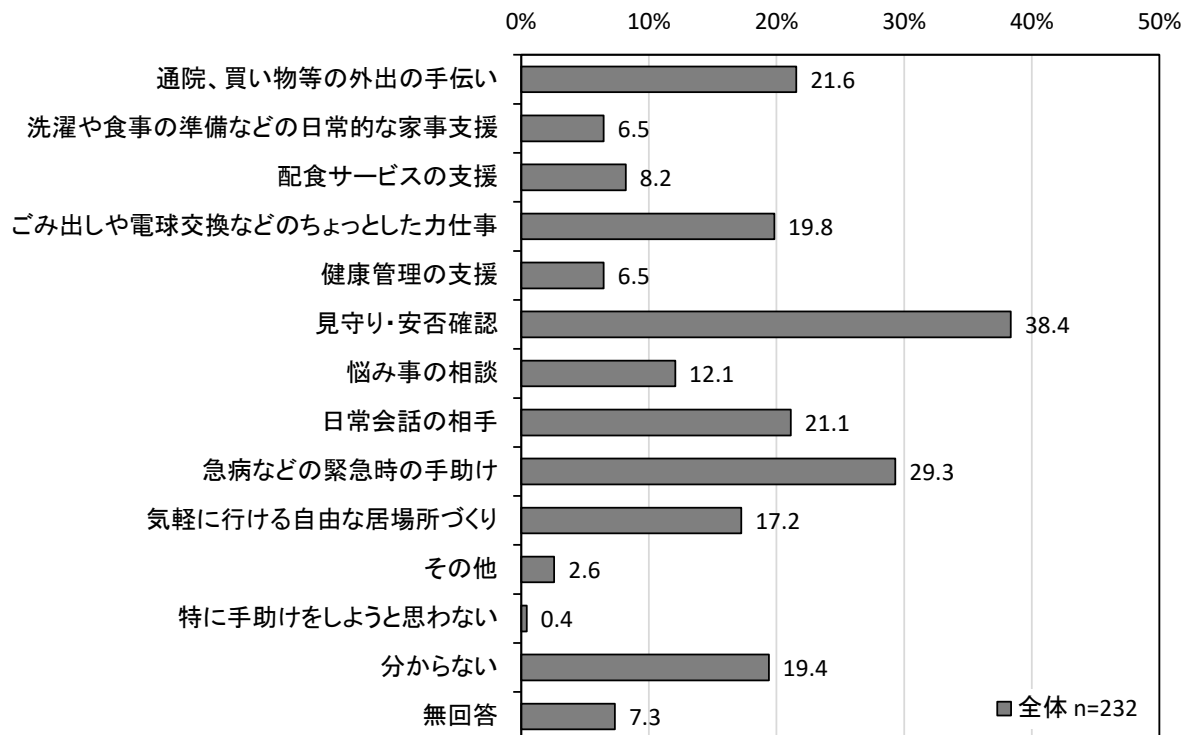
**問 17-1 その理由は何ですか。(回答は2つまで)**

「ふだん付き合う機会がないから」の割合が51.5%と最も高く、次いで「仕事や家事などで忙しく時間がないから」の割合が45.5%、「地域の人と知り合うきっかけがないから」の割合が30.3%となっています。



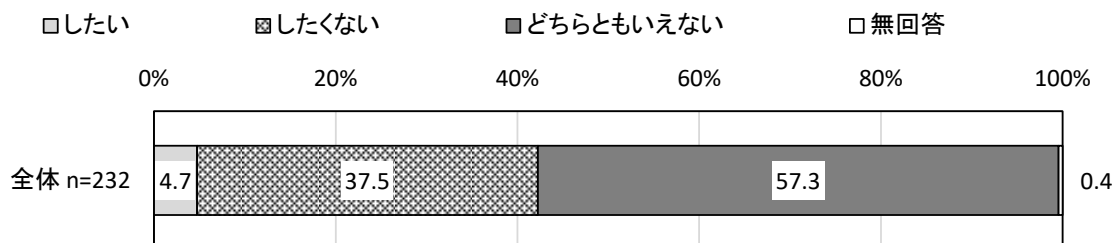
**問 18 あなたが実施したい地域での支え合い活動は何ですか。(回答は3つまで)**

「見守り・安否確認」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「急病などの緊急時の手助け」の割合が 29.3%、「通院、買い物等の外出の手伝い」の割合が 21.6%となっています。



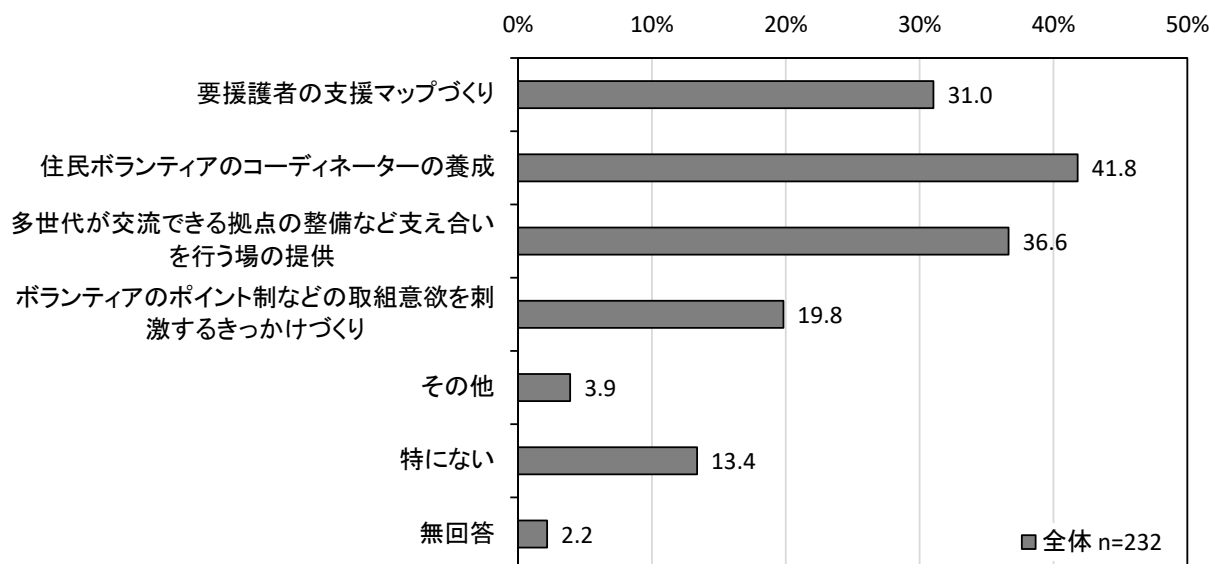
**問 19 コロナウイルス感染症が収束したら、介護保険施設等でボランティア活動をしたいですか。(回答は1つ)**

「どちらともいえない」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「したくない」の割合が 37.5%、「したい」の割合が 4.7%となっています。



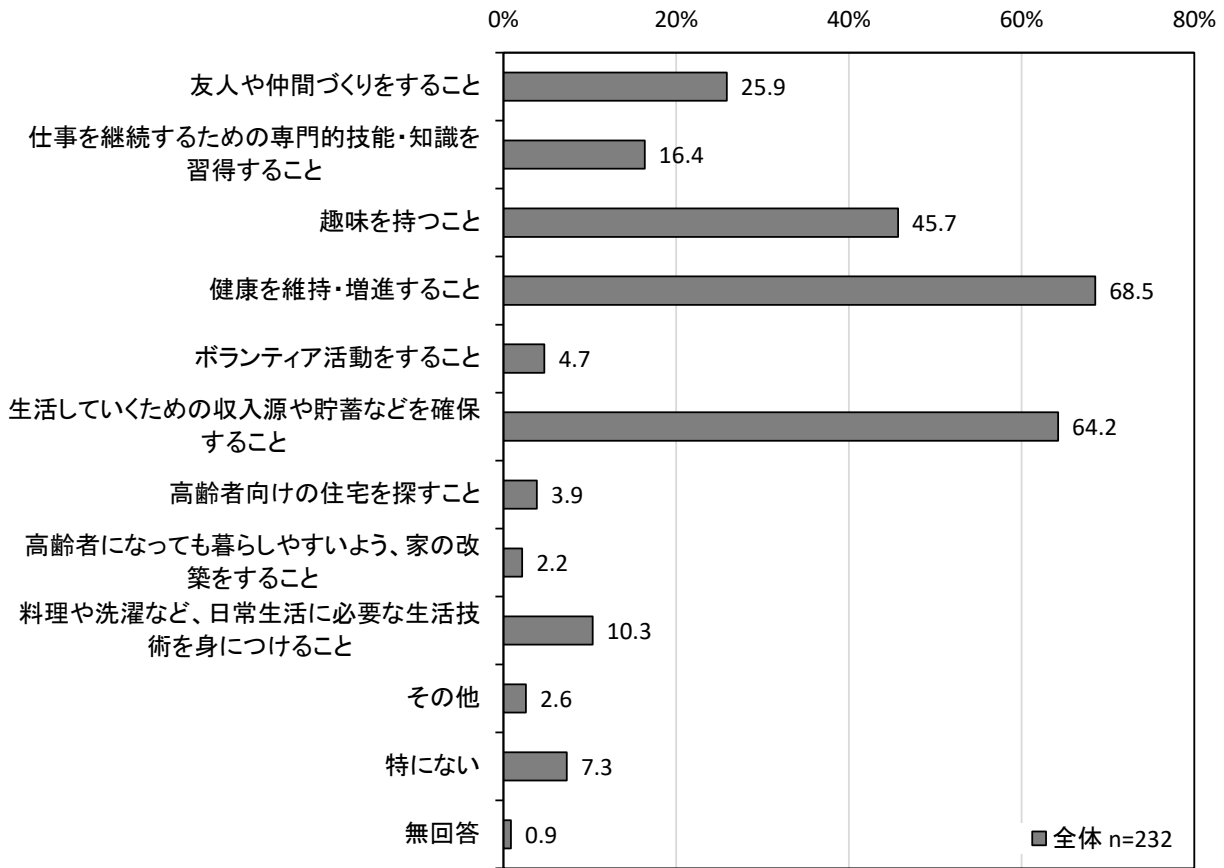
**問 20 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。**  
**(回答は2つまで)**

「住民ボランティアのコーディネーターの養成」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「多世代が交流できる拠点の整備など支え合いを行う場の提供」の割合が 36.6%、「要援護者の支援マップづくり」の割合が 31.0%となっています。



**問 21 あなたは、御自分の将来、特に老後の生活に備えて、現在どのようなことをしていますか、またはどのようなことが必要だと思えますか。次の中からお選びください。（回答は4つまで）**

「健康を維持・増進すること」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること」の割合が 64.2%、「趣味を持つこと」の割合が 45.7%となっています。



**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、他に比べ、45～49歳、50～54歳で「友人や仲間づくりをすること」の割合が、40～44歳、45～49歳で「仕事を継続するための専門的スキル・知識を習得すること」の割合が、45～49歳、60～64歳で「趣味を持つこと」の割合が、45～49歳、55～59歳で「生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること」の割合が高くなっています。

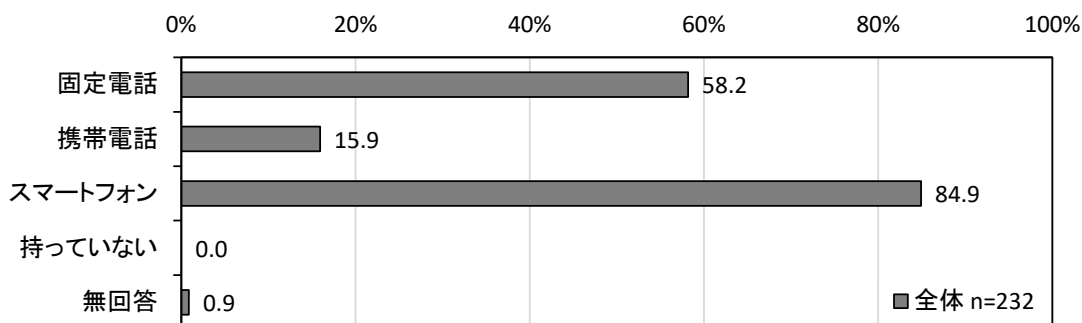
単位：%

区分	回答者数(件)	友人や仲間づくりをする	専門的スキル・知識を習得する	趣味を持つこと	健康を維持・増進すること	ボランティア活動をする	生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること	高齢者向けの住宅を探す	高齢者になっても暮らしやすいよう、家の改築を	生活に必要な生活技術を身につける	その他	特になし	無回答
40～44歳	37	21.6	21.6	45.9	<b>64.9</b>	5.4	62.2	2.7	0.0	13.5	2.7	8.1	0.0
45～49歳	42	31.0	23.8	54.8	69.0	9.5	<b>73.8</b>	2.4	2.4	9.5	2.4	2.4	0.0
50～54歳	47	31.9	6.4	36.2	<b>68.1</b>	4.3	61.7	4.3	0.0	6.4	4.3	8.5	2.1
55～59歳	61	23.0	18.0	41.0	<b>68.9</b>	0.0	<b>68.9</b>	3.3	3.3	13.1	3.3	8.2	0.0
60～64歳	45	22.2	13.3	53.3	<b>71.1</b>	6.7	53.3	6.7	4.4	8.9	0.0	8.9	2.2



## 問 22 電話は何をお使いですか。(該当するものすべてに回答)

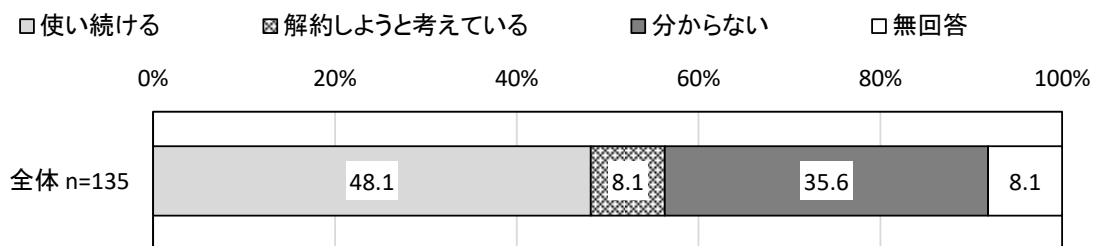
「スマートフォン」の割合が 84.9%と最も高く、次いで「固定電話」の割合が 58.2%、「携帯電話」の割合が 15.9%となっています。



## 問 22 で「固定電話」とお答えの方にお伺いします

### 問 22-1 今後も固定電話を使い続けますか。(回答は 1 つ)

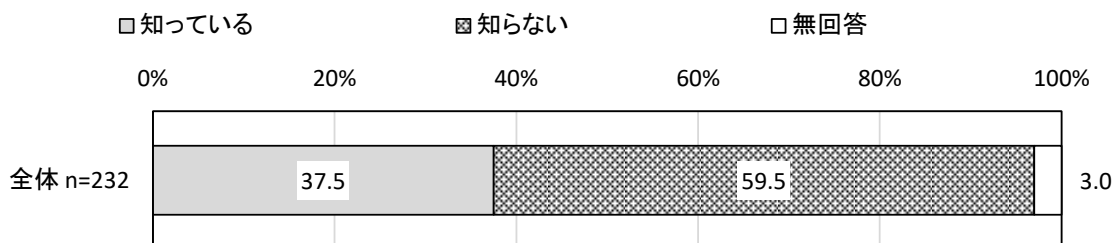
「使い続ける」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「分からない」の割合が 35.6%、「解約しようと考えている」の割合が 8.1%となっています。



(4) 介護保険制度と高齢者施策について

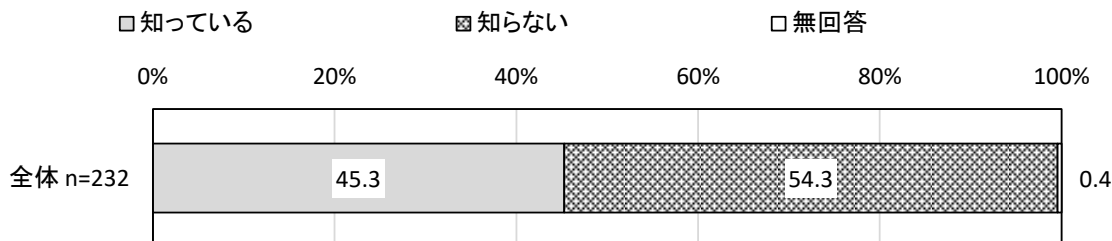
**問 23** 現在、厚木市には、厚木、厚木南、依知、睦合、睦合南、荻野、小鮎・緑ヶ丘、玉川・森の里、南毛利、相川・南毛利南の10か所の地域包括支援センターがありますが、あなたがお住まいの地域の地域包括支援センターを知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が37.5%、「知らない」の割合が59.5%となっています。



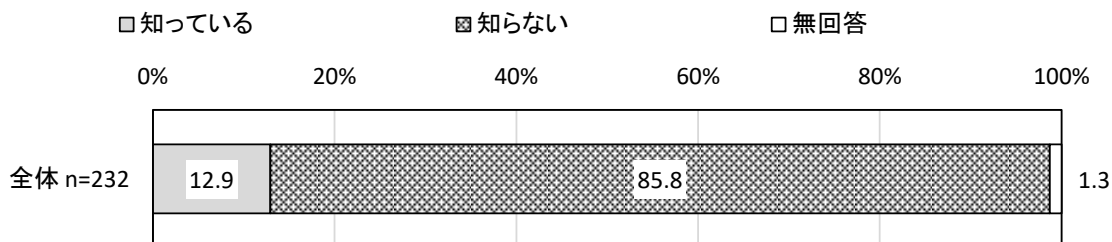
**問 24** 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が45.3%、「知らない」の割合が54.3%となっています。



**問 25** 介護保険の要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の方が参加できる介護予防事業があるのを知っていますか。(回答は1つ)

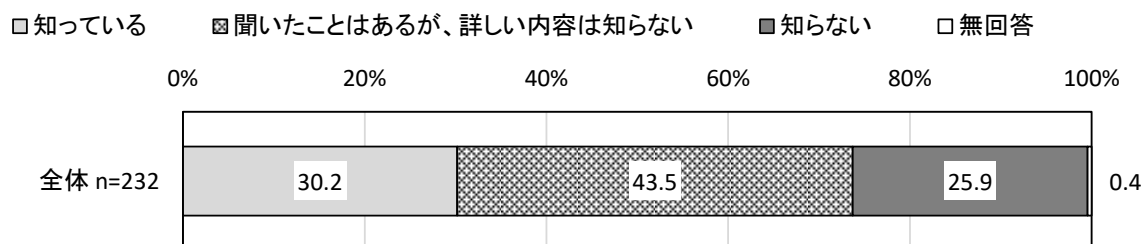
「知っている」の割合が12.9%、「知らない」の割合が85.8%となっています。



**問 26 認知症などにより、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約などを行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。**

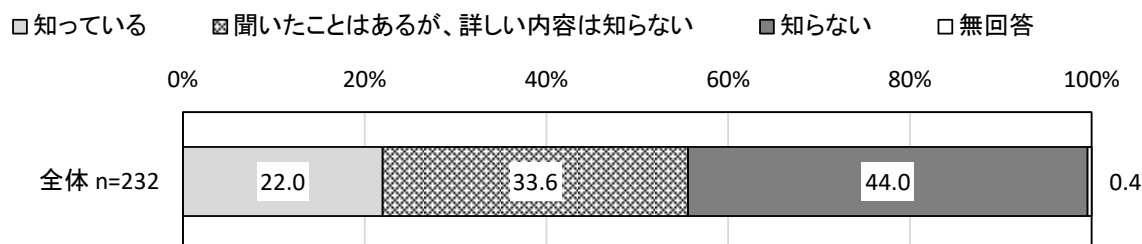
**（１）判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は１つ）**

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「知っている」の割合が 30.2%、「知らない」の割合が 25.9%となっています。



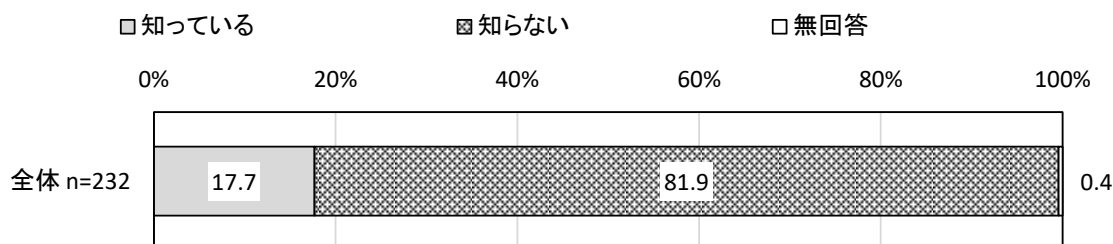
**（２）判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は１つ）**

「知らない」の割合が 44.0%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が 33.6%、「知っている」の割合が 22.0%となっています。



**問 27 現在、厚木市では介護福祉課、権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。（回答は１つ）**

「知っている」の割合が 17.7%、「知らない」の割合が 81.9%となっています。

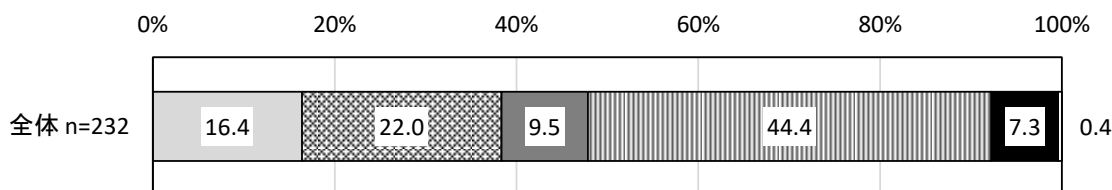


**問 28 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量（特別養護老人ホームなどを含む。）によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量などのバランスについて、それぞれどう思いますか。**

**(1) 介護サービスについて（回答は1つ）**

「どちらともいえない」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が 22.0%、「介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい」の割合が 16.4%となっています。

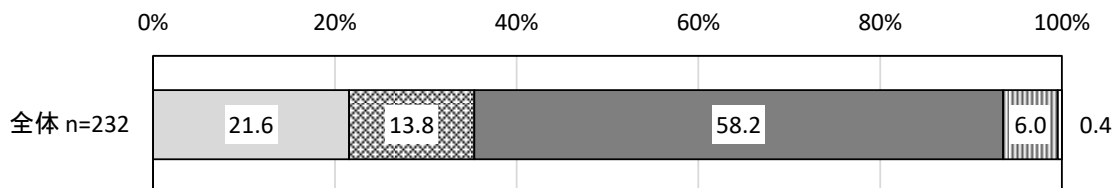
- 介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい
- 介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である
- 介護サービス量が充実しなくても、介護保険料額は低い方がよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答



**(2) 特別養護老人ホームなどの整備について（回答は1つ）**

「どちらともいえない」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「介護保険料額が多少高くても、施設整備をする方がよい」の割合が 21.6%、「施設整備をしなくても、介護保険料額は低い方がよい」の割合が 13.8%となっています。

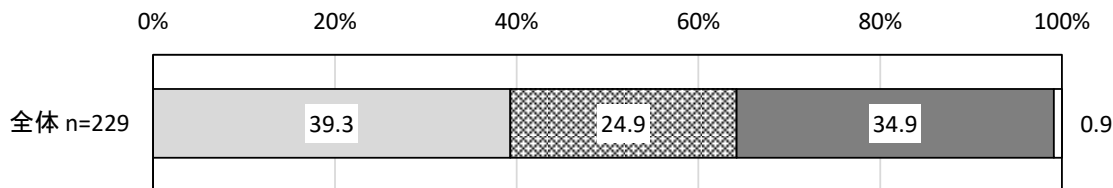
- 介護保険料額が多少高くても、施設整備をする方がよい
- 施設整備をしなくても、介護保険料額は低い方がよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答



**問 29 あなたは、将来介護が必要になったときには、どのような暮らしを望みますか。**  
**(回答は1つ)**

「自宅で、介護保険サービスや市の福祉サービス等を利用して暮らしたい」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「分からない」の割合が 34.9%、「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所して暮らしたい」の割合が 24.9%となっています。

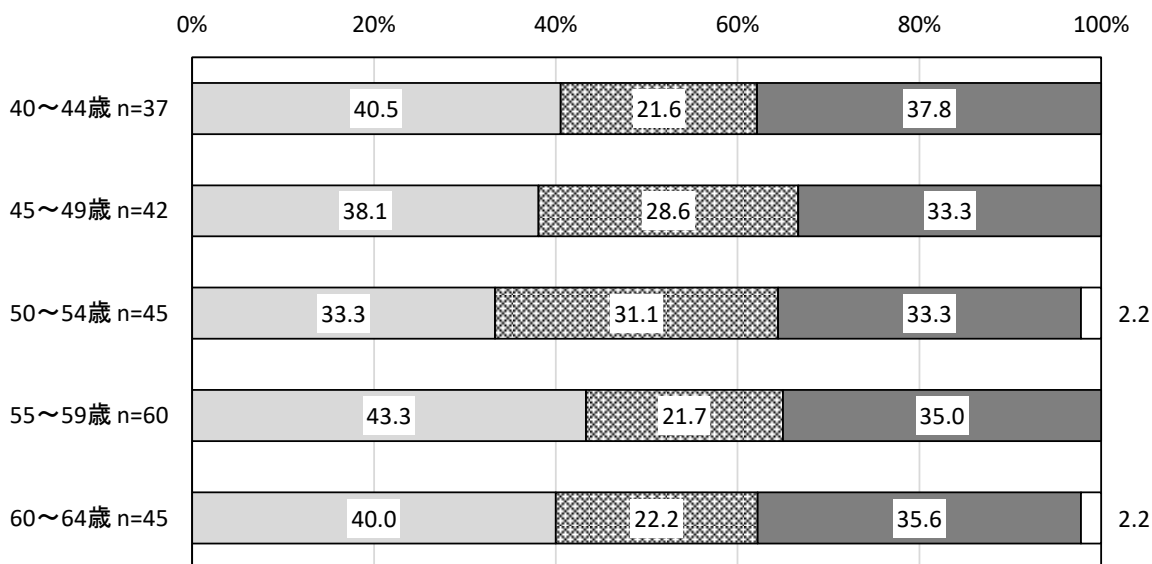
- 自宅で、介護保険サービスや市の福祉サービス等を利用して暮らしたい
- 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所して暮らしたい
- 分からない
- 無回答



**【年齢階級別】**

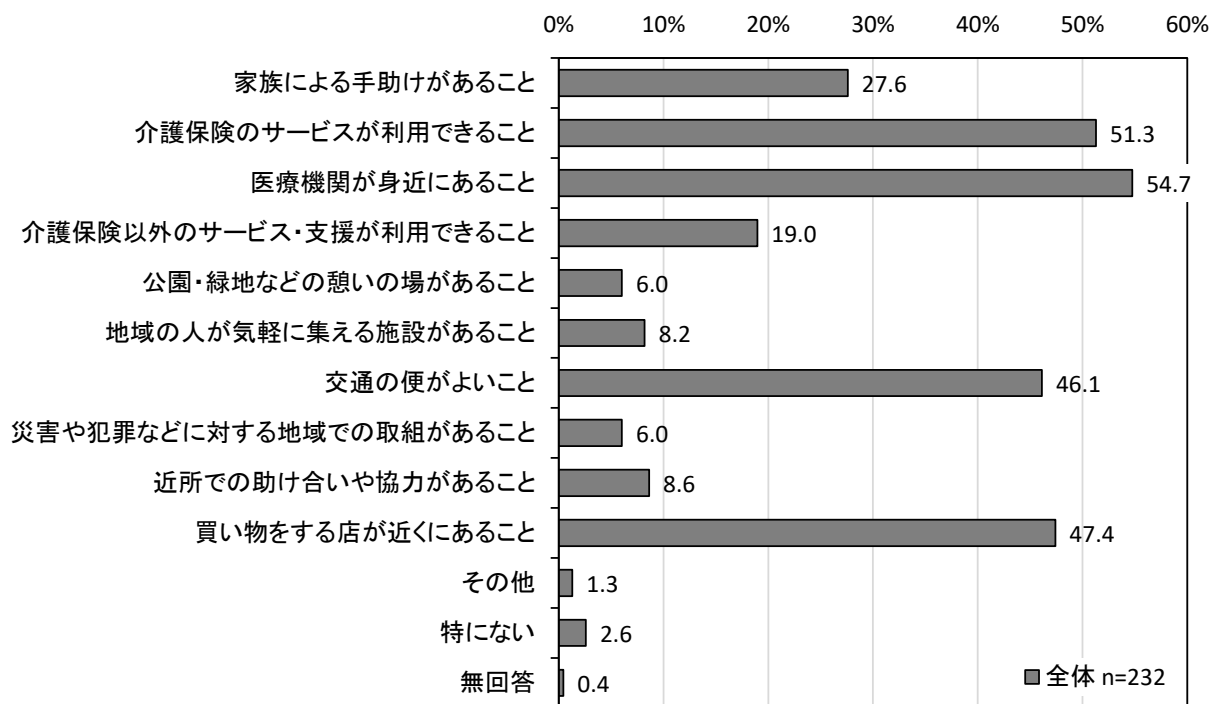
年齢階級別でみると、他に比べ、55～59歳で「自宅で、介護保険サービスや市の福祉サービス等を利用して暮らしたい」の割合が、50～54歳で「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所して暮らしたい」の割合が高くなっています。

- 自宅で、介護保険サービスや市の福祉サービス等を利用して暮らしたい
- 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所して暮らしたい
- 分からない
- 無回答



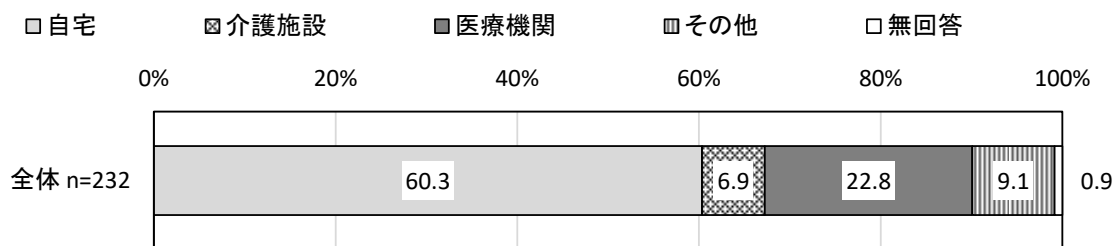
**問 30 今後、希望する場所で暮らすために必要なことは何ですか。(回答は3つまで)**

「医療機関が身近にあること」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「介護保険のサービスが利用できること」の割合が 51.3%、「買い物をする店が近くにあること」の割合が 47.4%となっています。



**問 31 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)**

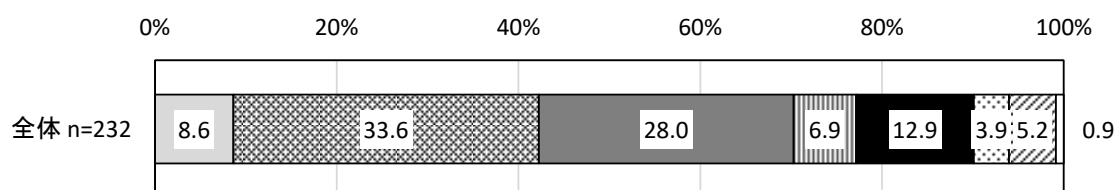
「自宅」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が 22.8%、「介護施設」の割合が 6.9%となっています。



**問 32 家族に介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けてほしいですか。**  
(回答は1つ)

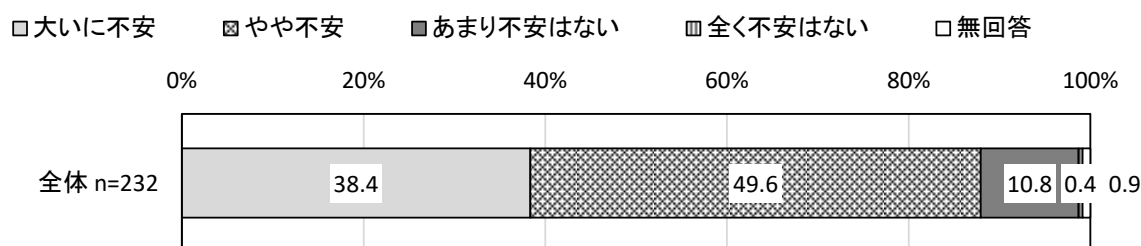
「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が 28.0%、「特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が 12.9%となっています。

- 自宅で家族中心に介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 医療機関に入院して介護を受けさせたい(受けてほしい)
- その他
- 無回答



**問 33 将来、自分が介護されることに不安はありますか。(回答は1つ)**

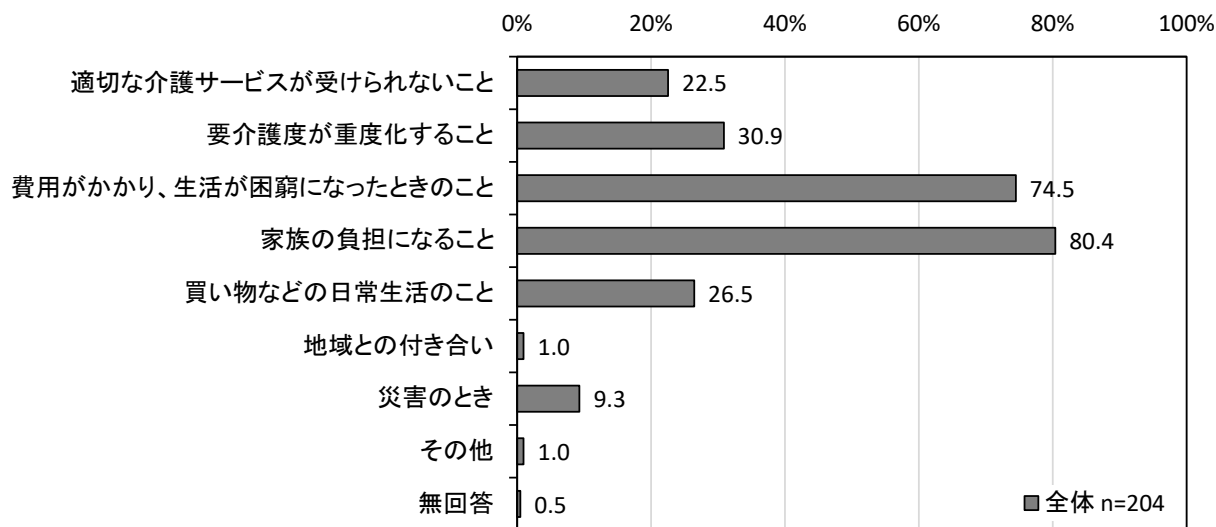
「大いに不安」と「やや不安」合わせた『不安あり』の割合が 88.0%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた『不安なし』の割合が 11.2%となっています。



問 33 で「大いに不安」・「やや不安」とお答えの方にお伺いします

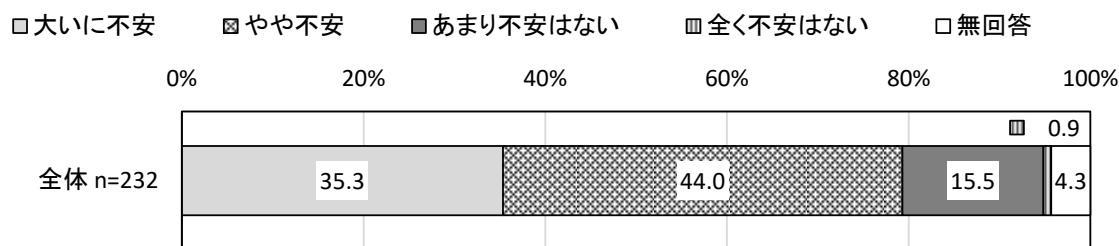
問 33-1 具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

「家族の負担になること」の割合が 80.4%と最も高く、次いで「費用がかかり、生活が困窮になったときのこと」の割合が 74.5%、「要介護度が重度化すること」の割合が 30.9%となっています。



問 34 老後にひとり暮らしをすることになった場合に不安はありますか。(回答は1つ)

「大いに不安」と「やや不安」合わせた『不安あり』の割合が 79.3%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた『不安なし』の割合が 16.4%となっています。

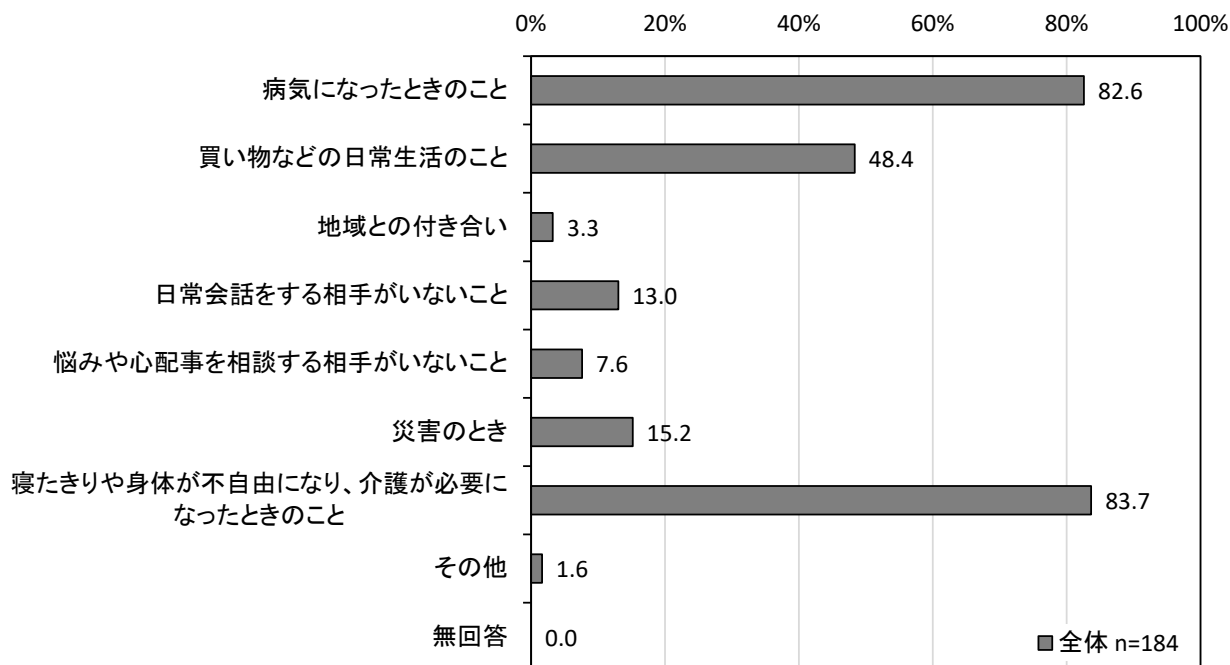




## 問 34 で「大いに不安」・「やや不安」とお答えの方にお伺いします

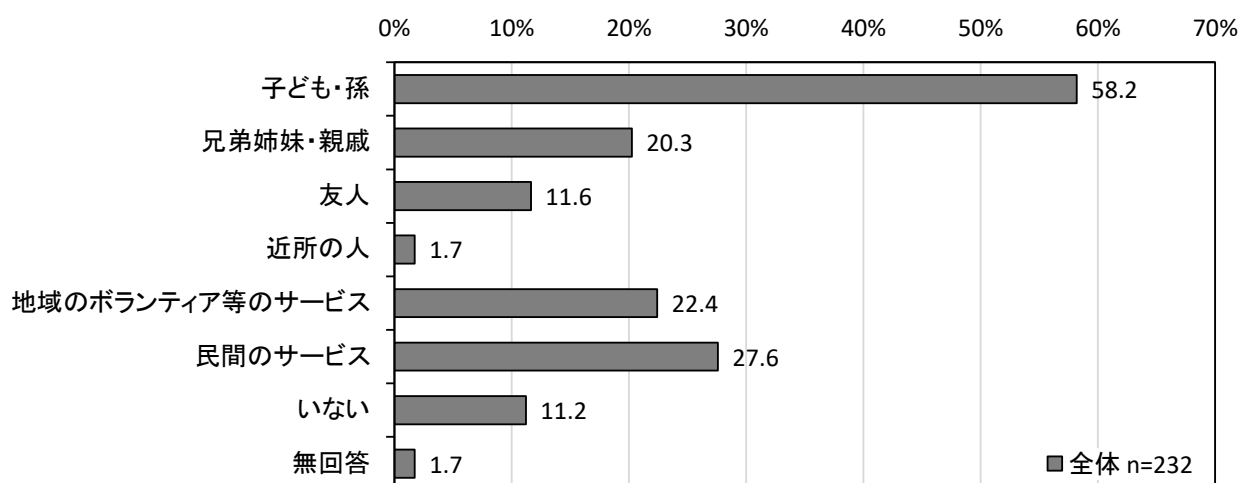
## 問 34-1 具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

「寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要になったときのこと」の割合が 83.7%と最も高く、次いで「病気になったときのこと」の割合が 82.6%、「買い物などの日常生活のこと」の割合が 48.4%となっています。



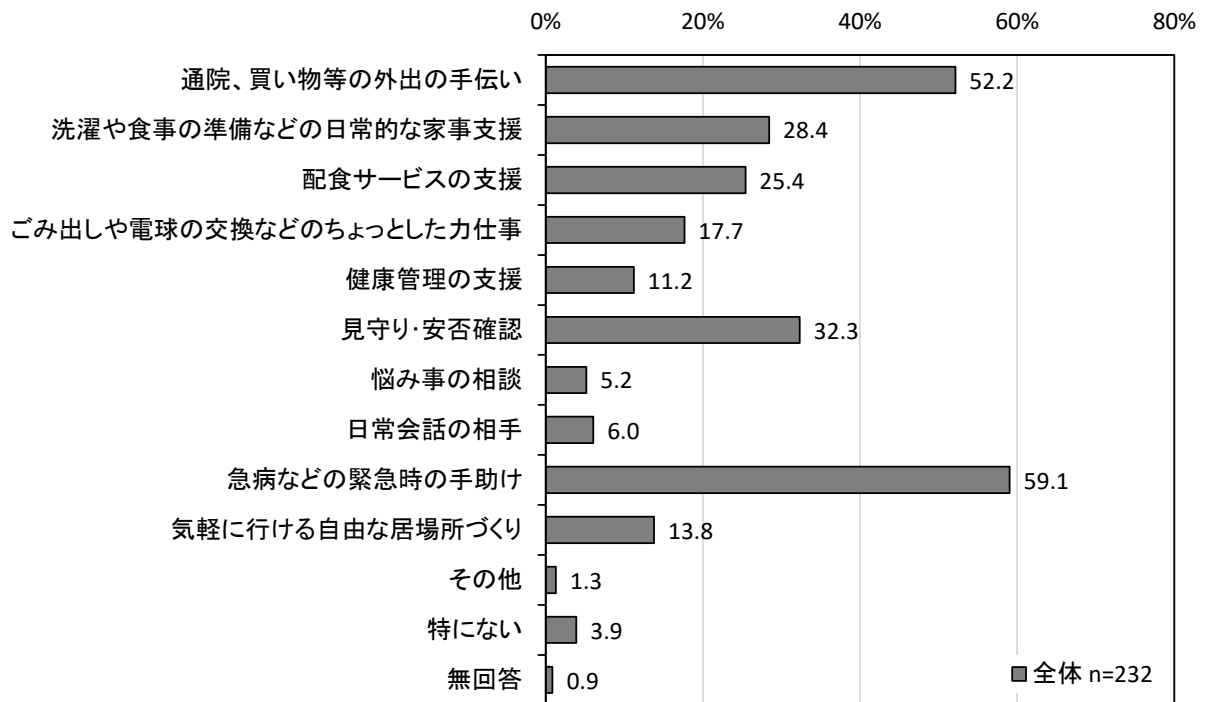
## 問 35 老後にひとり暮らしをする場合に、日常生活で困った時には誰に頼りますか。(回答は2つまで)

「子ども・孫」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「民間のサービス」の割合が 27.6%、「地域のボランティア等のサービス」の割合が 22.4%となっています。



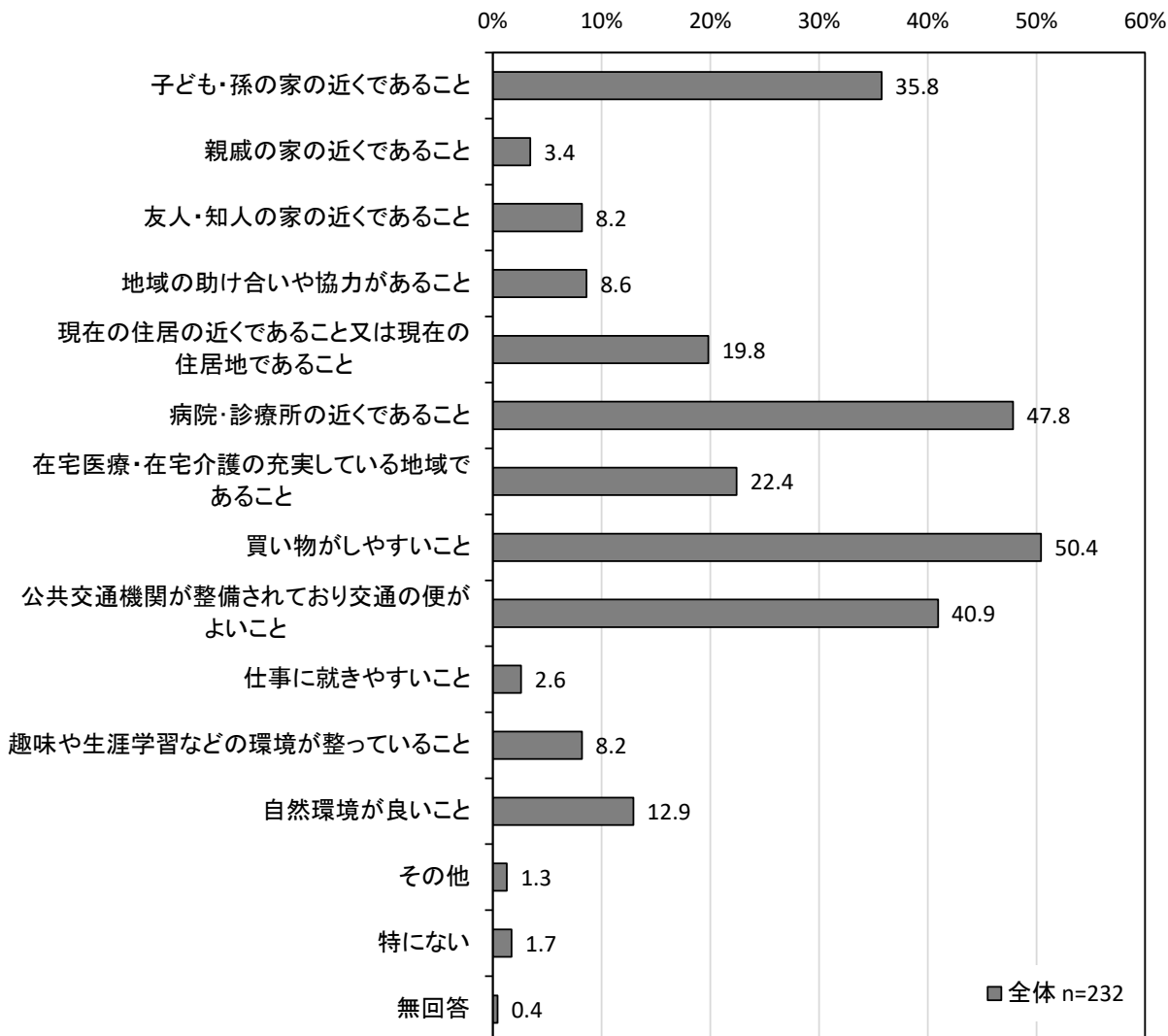
**問 36 老後にひとり暮らしをする場合にどのようなサービスがあるとよいですか。**  
**(回答は3つまで)**

「急病などの緊急時の手助け」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「通院、買い物等の外出の手伝い」の割合が 52.2%、「見守り・安否確認」の割合が 32.3%となっています。



**問 37 老後にひとり暮らしをする場合、住みたい住居の立地条件として、どのようなことを重視しますか。(回答は3つまで)**

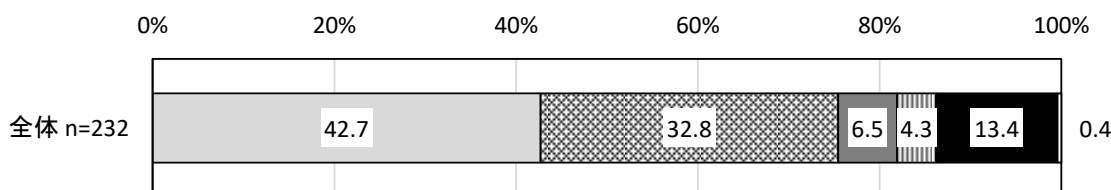
「買い物がしやすいこと」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「病院・診療所の近くであること」の割合が 47.8%、「公共交通機関が整備されており交通の便がよいこと」の割合が 40.9%となっています。



**問 38 現在お住まいの地域に今後も住み続けたいと思いますか。(回答は1つ)**

「思う」と「どちらかというと思う」合わせた『思う』の割合が 75.5%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』の割合が 10.8%となっています。

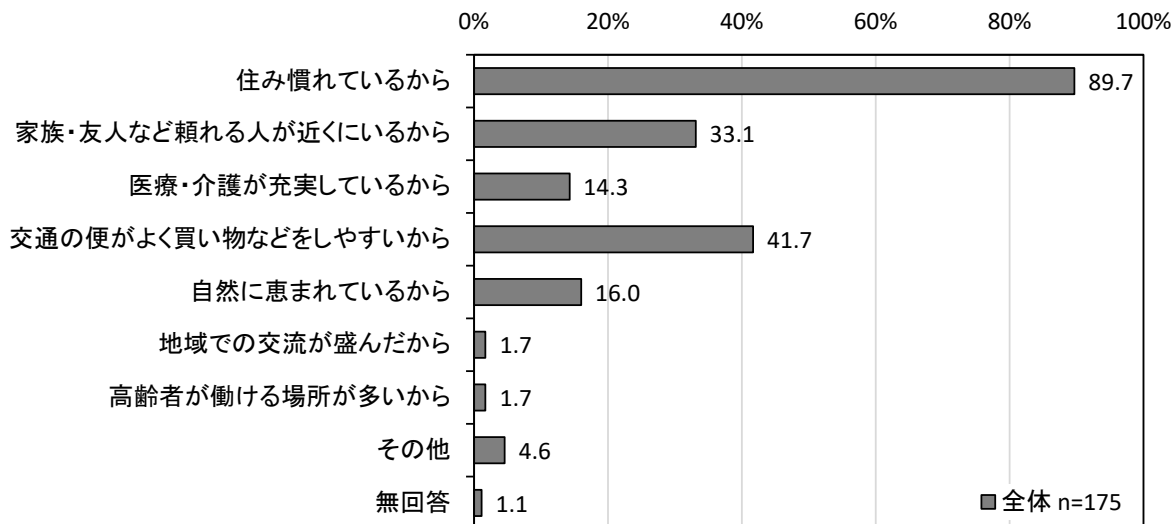
□ 思う    ▨ どちらかというと思う    ■ どちらかというと思わない    ▩ 思わない    ■ 分からない    □ 無回答



問 38 で「思う」「どちらかと思う」とお答えの方にお伺いします

問 38-1 その理由は何ですか。(回答は3つまで)

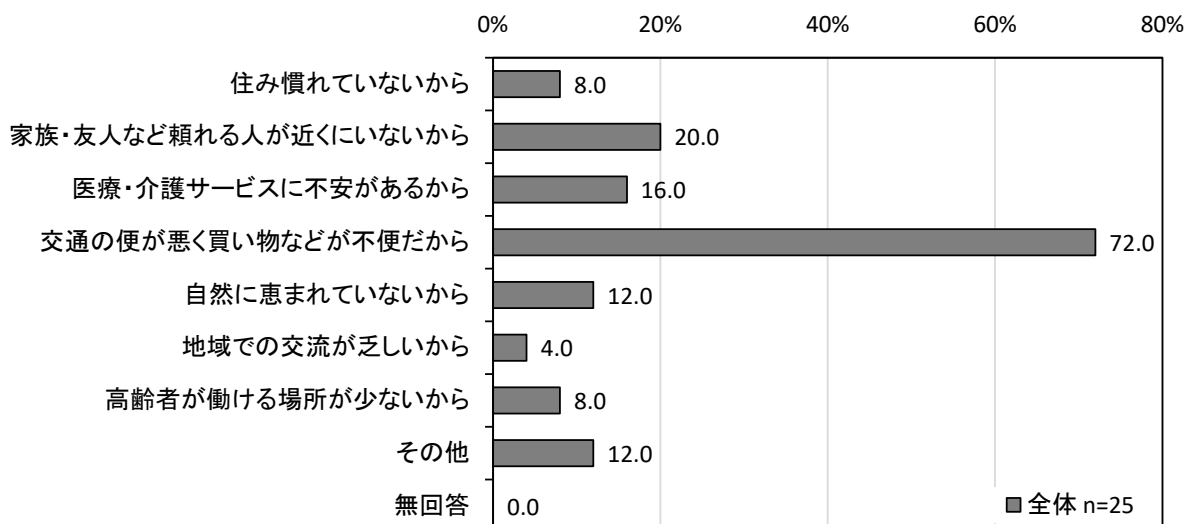
「住み慣れているから」の割合が 89.7%と最も高く、次いで「交通の便がよく買い物などをしやすいから」の割合が 41.7%、「家族・友人など頼れる人が近くにいるから」の割合が 33.1%となっています。



問 38 で「どちらかというと思わない」「思わない」とお答えの方にお伺いします

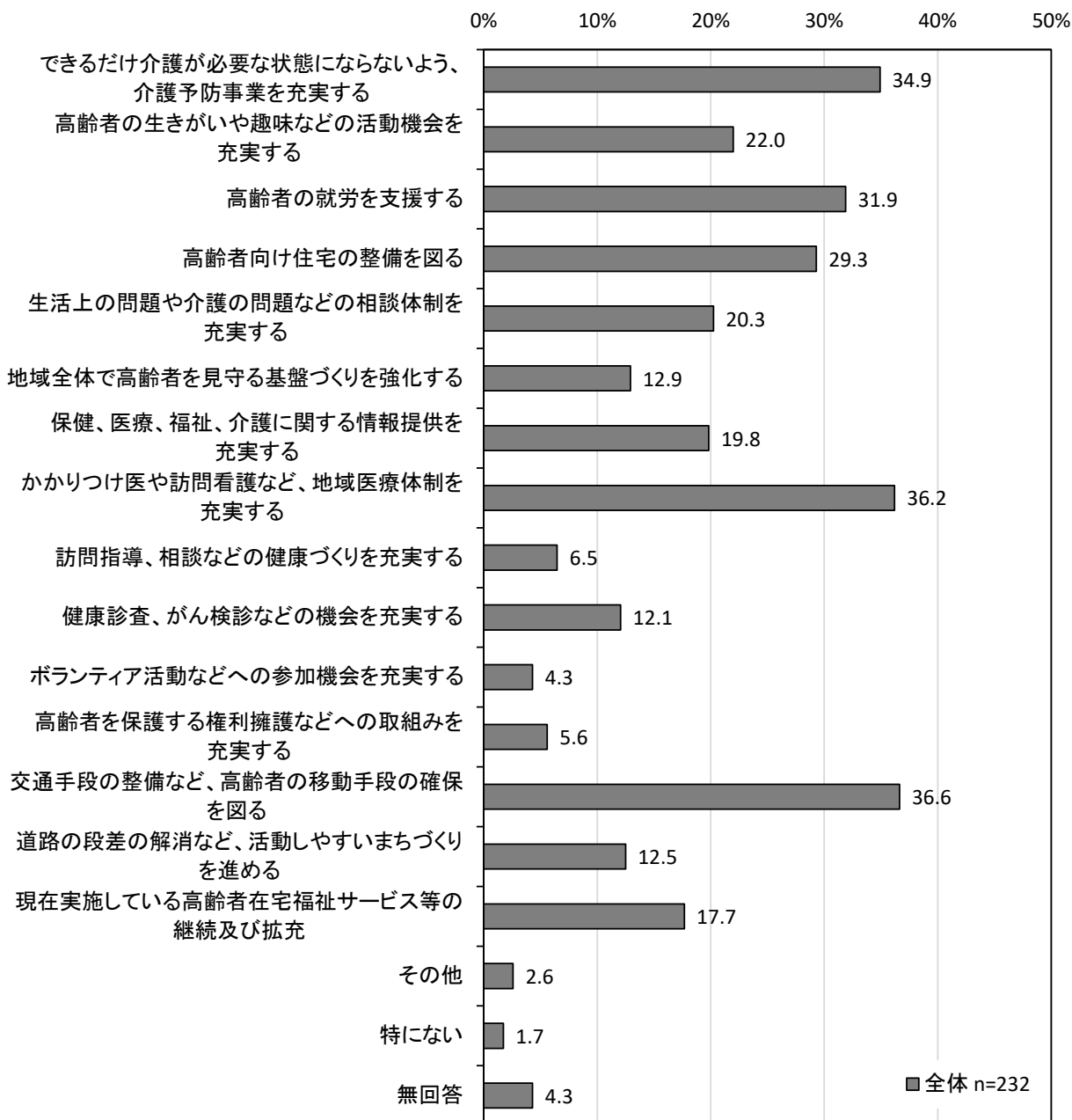
問 38-2 その理由は何ですか。(回答は3つまで)

「交通の便が悪く買い物などが不便だから」の割合が 72.0%と最も高く、次いで「家族・友人など頼れる人が近くにいないから」の割合が 20.0%、「医療・介護サービスに不安があるから」の割合が 12.0%となっています。



**問 39 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。(回答は4つまで)**

「交通手段の整備など、高齢者の移動手手段の確保を図る」の割合が36.6%と最も高く、次いで「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」の割合が36.2%、「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が34.9%となっています。



## 問 40 最後に、御意見・御要望があれば、お聞かせください。

59 件の意見がありました。主な意見は以下のとおりです。

### 福祉全般について（11 件）

- ・いろいろな施策を充実させてほしいのは確かだが、それらが一部の人達に偏らず、誰でも気がね無く利用できるものであってほしい。
- ・一人暮らしの認知症の方、身内が近くにいる方へのサービス、介護が充実すると良いと思いました。手助けしたくても、手助けの方法や相談場所がわからない。

### 公共交通機関、外出支援について（8 件）

- ・気軽に利用できる交通手段が欲しい。今の地域は車が不可欠なので、将来免許を返納したら行動範囲が一気に狭くなる。買い物に行くのも坂道なので体力的に心配。
- ・バリアフリー、公共交通機関、渋滞の解消が非常に遅れており高齢者の活動の阻害となっている。

### 今後の不安について（5 件）

- ・これからますます高齢者が増える時代になると思います。高齢者施設なども順番待ちとかいう話もよく耳にします。私も高齢者になりつつある年ですが、自分達が年金もしっかりもらえるのかという不安もあります。いつまで働けるのかもわかりません。住みたい町 No1 らしくこれからも色々な事を充実させて下さい。よろしくお願いします。
- ・介護は家族だけでは大変。介護のホームに入れたくても費用面で難しさがある。今後老人が増え介護で働く方も減り色々な面で不安が大きい。働く人への支援と皆が介護に負担なくすごせる世の中になればいいが。

### 生活環境について（4 件）

- ・老後、住みなれた場所で暮らしていきたいと思っています。
- ・歩きやすい歩道の整備。通院しやすい病院。

### その他

- ・介護が必要なのは高齢者だけではありません。30 代以下でもなります。介護保険の使えない 30 代以下の介護の必要な方の支援や金銭的なフォローをする仕組みが必要だと思っています。リハビリが必要な場合は、日数とか気にせず受けられるようにしてほしいです。
- ・年金だけで暮らしていける様に制度を整備して欲しい。